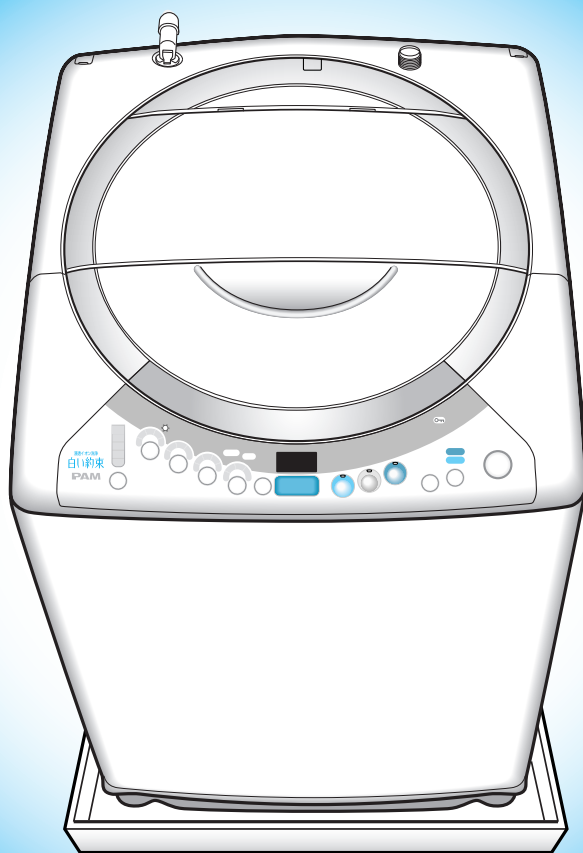
取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立電気洗濯乾燥機

形 名

NW-D6EX

クリーミー浸透イオン洗浄

日立PAMパム洗濯乾燥機

「安全上のご注意」☞6
「洗剤クリーマーについて」☞16
を必ずお読みいただき、
正しくお使いください。

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

はじめに

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです。

クリーミー浸透イオン洗浄

洗剤パワーを浸透させて、汚れを芯から落とす

濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透イオン洗浄、濃縮によりパワーアップした洗剤が衣類に浸透し、汚れを引きはがします。

1.溶かす

洗剤を溶かして
濃縮洗剤液をつくる

2.湿らす

洗剤液を浸透しやすくするため、衣類を軽く湿らせる

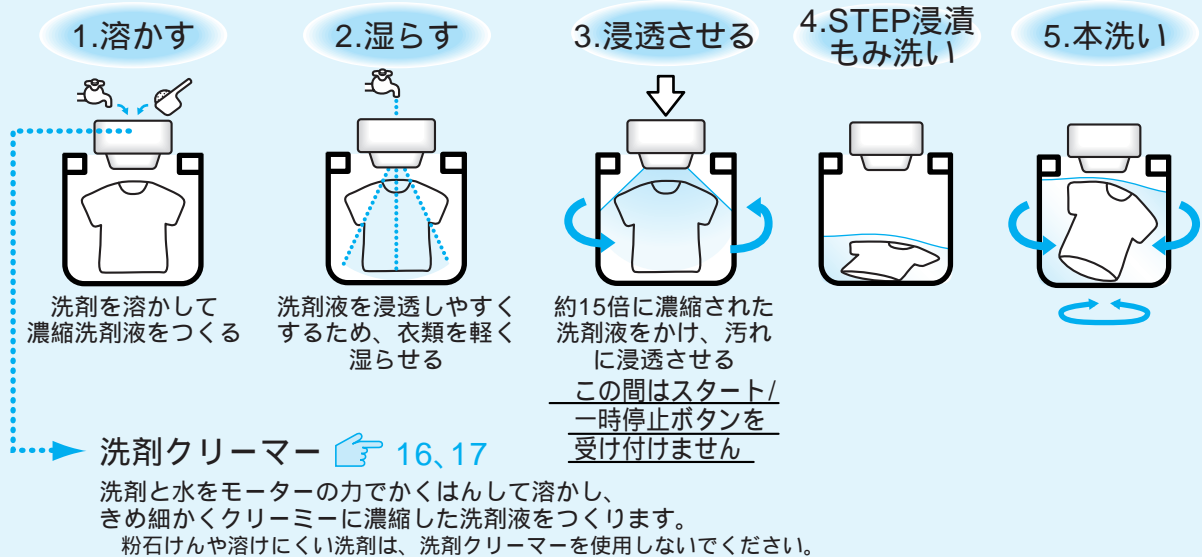
3.浸透させる

約15倍に濃縮された洗剤液をかけ、汚れに浸透させる

※この間はスタート/一時停止ボタンを受け付けません

5.本洗い

洗剤クリーマー ☞ 16､17

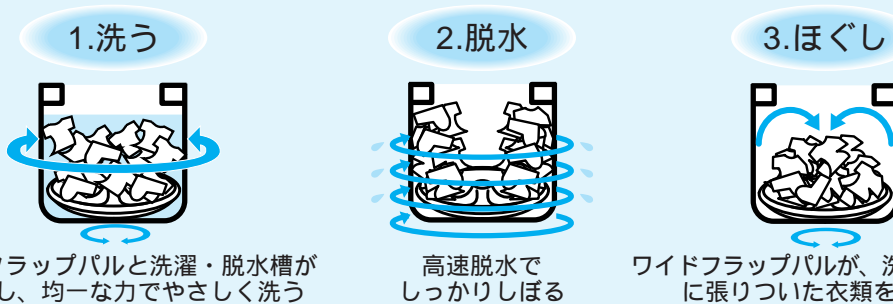
洗剤と水をモーターの力でかくはんして溶かし、
きめ細かくクリーミーに濃縮した洗剤液をつくります。
※粉石けんや溶けにくい洗剤は、洗剤クリーマーを使用しないでください。

からまん水流＆からまん脱水

洗濯・脱水槽全体で洗う「からまん水流」と、脱水後の衣類をほぐして取り出しやすくする「からまん脱水」で、布がらみ・脱水ジワを抑えてやさしく仕上げます。

からまん水流	からまん脱水	
1.洗う	**2.脱水**	**3.ほぐし**

ワイドフラップパルと洗濯・脱水槽が逆回転し、均一な力でやさしく洗う

高速脱水でしっかりしぼる

ワイドフラップパルが、洗濯・脱水槽に張りついた衣類をほぐす

※洗濯量が1kg未満の場合や、4kg以上の場合、「ほぐし」行程を行わないことがあります。
※手動で「すすぎ、脱水」や「脱水のみ」の設定の場合、「ほぐし」行程は行いません。

カビブロック

30分間の運転で洗濯・脱水槽の裏側までしっかり乾かす「槽乾燥」コース。洗濯・脱水槽の裏側の汚れを簡単にお手入れできる「槽洗浄」コースは、普段のお手入れ(3時間)と、しっかりお掃除(11時間)の2コースから選べます。

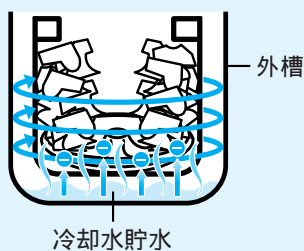
※3時間コースは市販の酸素系漂白剤、11時間コースは日立純正洗濯槽クリーナー(塩素系)をお使いください。 ☞ 98

速乾プレート乾燥

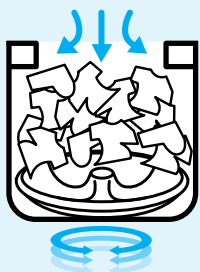
速乾プレート水冷除湿

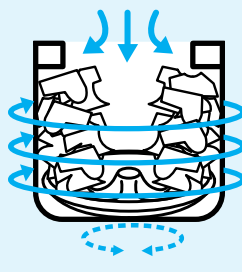
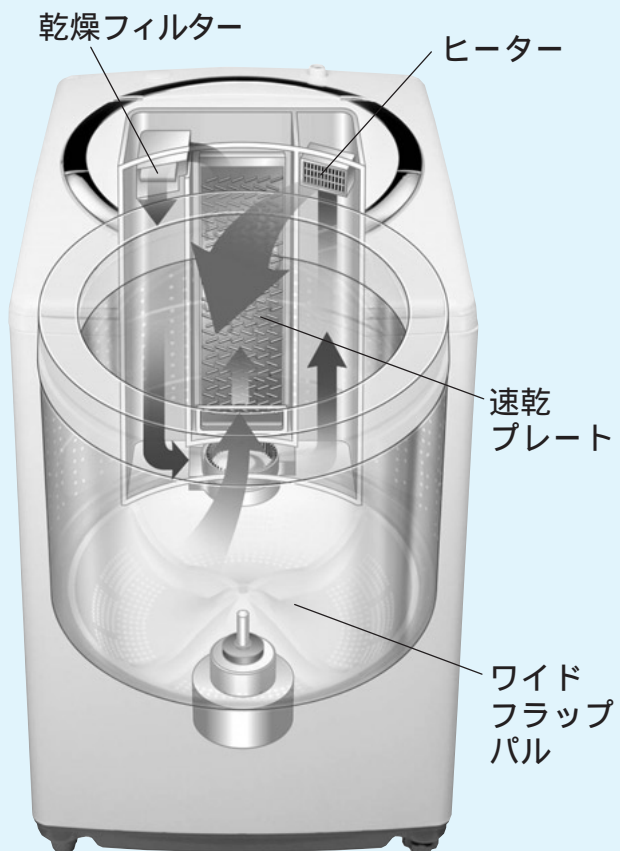
脱水力、乾燥力のパワーアップと、衣類を上下に動かし風通しをよくするフラッピング、さらに速乾プレート水冷除湿の除湿力アップで、ムラを抑えてすばやく乾燥します。

マイナスイオンスチーム仕上げ

乾燥の最終行程で外槽に冷却水を少しため、乾燥後の余熱でスチームを出します。さらに洗濯・脱水槽を回転させ、水を拡散させることでマイナスイオンを発生。静電気を抑えてふんわり仕上げます。

シワ見張りシステム

温度と湿度のダブルセンサーで洗濯・脱水槽内の温度や衣類の乾燥状態を感知し、衣類のシワつき始めを見張り、シワがつき始めたら連続フラッピングに運転を変えてシワつきを抑えます。

乾燥開始時

温風を効果的にあて乾燥スピードを早める槽回転と、衣類を入れ替える間欠フラッピングを交互に繰り返します。

シワのつき始め時

衣類を絶え間なく持ち上げる連続フラッピングで、シワつきを抑えます。

2way乾燥

風乾燥コース

ヒータ弱運転と送風運転を繰り返して、洗濯・脱水槽内の温度を約30℃に制御し、熱に弱い衣類1kg(化繊混紡)をやさしく乾かします。
60分と90分の2コースから選べます。

※洗濯から乾燥までの自動運転ではありません。

もくじ

洗乾コース

洗濯コース

乾燥コース

※選べるコースが青字で示してあります。(イラスト中)

各コースのページに記載されている洗濯、乾燥容量は、乾燥している衣類の容量です。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

 「警告や注意を促す」内容のものです。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない
（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

清掃

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

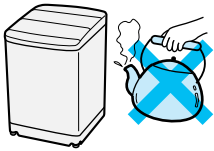
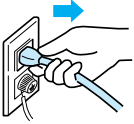
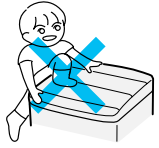
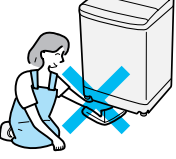
- 火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やけがをすることがあります。

禁止

キャスターの付いている台や、不安定な場所に洗濯機を据え付けない

- 運転中の振動で移動したり、転倒する恐れがあります。

⚠ 警　告

禁止

洗剤を入れ過ぎない

- **洗剤は必ず規定量を守ってご使用ください。入れ過ぎると洗剤の溶け残りや泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。**

禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
(洗濯・脱水槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)

禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

禁止

引火物は絶対に洗濯・脱水槽に入れない近づけない

（灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物）

- 爆発や火災の恐れがあります。

禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、洗濯乾燥機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

火気禁止

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

- 火災の恐れがあります。

禁止

お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

禁止

操作部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない

- ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

禁止

入浴中は風呂水吸水はしない

- 万一の感電を防ぐためです。

動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

- 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止

食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、ズック、帽子などは洗濯後でも絶対に乾燥しない。また、スポンジの入ったものも絶対に乾燥しない

- 油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

禁止

お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

- 爆発や火災の原因になります。

禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

- ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯・乾燥ができなくなります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注　意

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

― 例えば ―
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類、裏地のあるバスマット、マット類など

注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、洗濯の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

ふたなどのプラスチック部品や鉄板部品に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

- そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。また、鉄板部品には、シミなどの「あと」が残ったり、さびたりする恐れがあります。

禁止

洗濯乾燥機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

禁止

運転中は洗濯乾燥機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

据え付け後や断水後の配管エアーでの水はねに注意

- 配管内のエアーにより洗剤トレイ内で水はねが発生する場合があります。据え付け後や給水ホースを外した後などは、ゆっくりと蛇口を開けてください。

乾燥フィルターの水垂れに注意

- 結露により濡れている場合があるので、引き出し時は下に布を置いて、ゆっくりと引き出してください。

禁止

衣類の異物(マッチ棒、ヘアピン、貨幣など)は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

乾燥中や終了直後は、ふた周辺や金属部には触らない

- 高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください(特にメッキ部分)。

⚠ 注　意

水漏れ

洗濯・乾燥前は必ず水道栓を開いて、水漏れがないか確認する

- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

水漏れ

洗濯乾燥機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

水漏れ

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

水漏れ

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける

- 付属品以外のつぎてを使用すると水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

禁止

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。
- 洗乾、乾燥の各コースでは絶対に使用しないでください。

水漏れ

洗濯乾燥機を据え付けるときは、排水ホースのくびれた部分を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

禁止

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

- サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

禁止

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

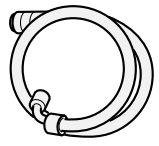
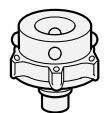
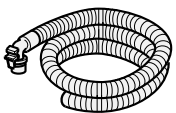
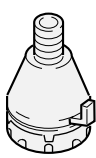
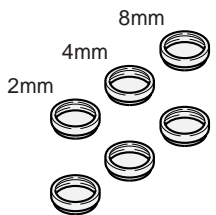
- サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。

禁止

内ふたを閉めるときに衣類をはさまない

- 水漏れなど故障の原因になります。また、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。

給湯機からの温水は使用しない

- 乾燥運転時、温水では冷却、除湿できず、乾燥できません。

各部のなまえ

☞ のあとの数字は主な説明のあるページです

洗濯・脱水槽 ☞82

バランスリング

漂白剤投入口 ☞17

糸くずフィルター ☞83

ワイドフラップパル（かくはん翼）

電源コード

アース線

水準器 ☞据付説明書

ホース掛け穴
（お湯取ホース掛け取付用兼用穴）☞90

操作パネル ☞12、13

チャイルドロック機構 ☞77

外枠

排水ホース

調節脚 ☞据付説明書
（前側の脚の高さを調節できます。）

（「据付説明書」を参照ください）

操作パネルのはたらき

水量表示

水量を表示します。

洗い・すすぎ・脱水・乾燥内容表示

ランプの点灯で設定をお知らせします。

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。

洗剤溶かし表示

洗剤クリーマー動作中は点滅し、浸透行程が終わると消えます。 ☞16

温風脱水表示

ランプの点灯で、温風脱水の設定をお知らせします。 ☞39

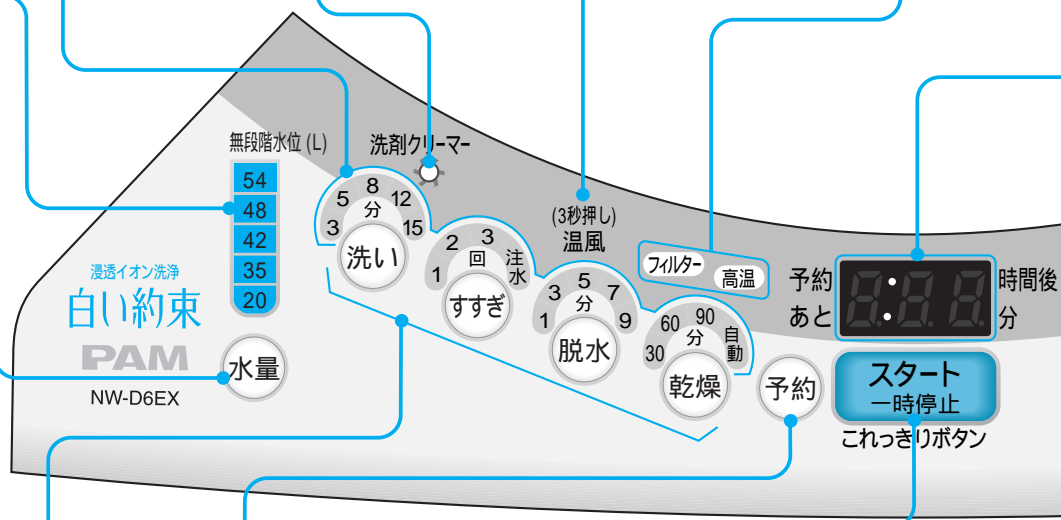
高温・フィルター表示

文字の点灯/点滅で注意をお知らせします。

- 洗濯・脱水槽内が高温のとき点灯または点滅します。☞66
- 乾燥用フィルターが目づまりしたとき点滅します。☞84

水量ボタン

水量をお好みで設定するときや、設定されている内容を変えるときに使います。 ☞45、60

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。
- 洗いやすすぎ中に水を足したいときは､「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません。☞72、73)

洗い・すすぎ・脱水・乾燥ボタン

洗い、すすぎ、脱水、乾燥の内容をお好みで設定するときや、設定内容を変えるときに使います。

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。洗いが終わると変更できません。
  (変更できないコースもあります。☞72、73、74)

予約ボタン

予約運転をするときに使います。 ☞75

- 各1時間ごとに、洗濯を終了させることができます。
- 乾燥コースでは設定できません。
- 「ドライ」「毛布」コースでは設定できません。

スタート/一時停止ボタン「これっきりボタン」

スタートや一時停止に使います。

洗濯コースボタン

洗濯物や汚れに応じた8種類のコースが選べます。 ☞37

- 選んだコースのランプが点灯します。
- **「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」**コースは、メモリー機能が付いており、電源を入れると前回行ったコースが表示されます。

ご注意

- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。
- コースの「標準」、水量の「54L」、洗いの「8分」、すすぎの「ため2回」、脱水の「7分」、予約の「3時間後」、お湯取の「洗い」を選んだときに2回続けて受け付け音がします。ランプの基準点をお知らせするためです。
- 電源スイッチを「入」にすると、「ピピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)

お願い

※電源スイッチを「切」にしたあと、約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源スイッチを押してください。

予約・残時間表示

予約・残時間を表示します。

- 予約ボタンを押すごとに予約時間「3～12」時間後を表示します。☞76
- 運転スタート後に残時間を表示します。☞15

コース表示

洗濯、洗乾、乾燥ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。
ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

チャイルドロック表示

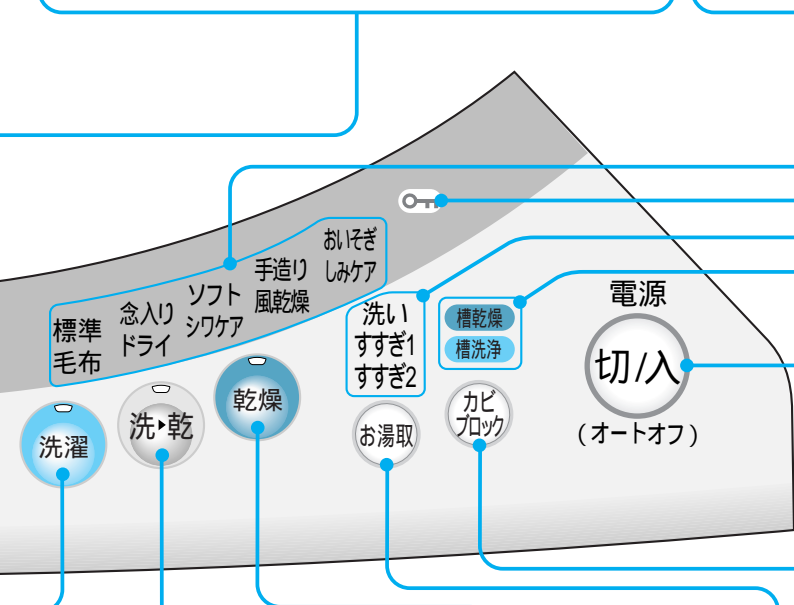
ふたがロックされているあいだ、ランプが点灯します。

- すすぎ1回目の脱水開始後、ふたがロックされます。☞77

お湯取表示

ランプの点灯で風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

槽乾燥・槽洗浄表示

カビブロックボタンを繰り返し押すと、ランプの点灯が移動します。

洗乾コースボタン

洗濯物に応じて洗濯・乾燥を自動で行う6種類のコースが選べます。
☞25

- 標準コースから順に、選んだコースのランプが点灯します。

乾燥コースボタン

衣類に応じた5種類のコースが選べます。
☞63

- 標準コースから順に、選んだコースのランプが点灯します。

お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。
☞22

- 洗濯の「ドライ」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、お湯取表示のランプをすべて消してください。

カビブロックボタン

「槽乾燥」コースまたは「槽洗浄(3時間)」コース、「槽洗浄(11時間)」コースが選べます。
☞80、81

電源ボタン

電源の「入」「切」に使います。

- オートオフ機能
  運転が終わるとブザー(メロディ)が鳴り、電源が自動的に切れます。またスタートせずに放置していると5分後に自動的に切れます。運転終了約5～10分前に終了予告があります。☞93

■電源を入れたあと、3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	参照
乾燥	ふんわりガード機能を取り消せます。	27
水量	メロディ(ブザー)音が変えられます。	78
スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。	78

ボタン	内容	参照
洗い	標準コースを選んでから3秒押しで、運転中はいつでもふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード)	☞ 77
脱水	温風脱水の設定の有無を切り替えます。(設定の有無は次回に記憶されます)	39

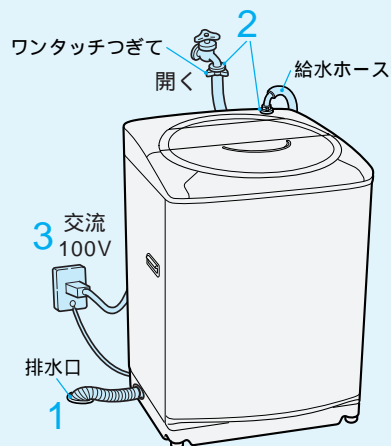
洗濯・乾燥を始める前に

洗濯乾燥機の準備

初めてのご使用

別冊の「据付説明書」にしたがい、洗濯乾燥機を確実に設置してからご使用ください。

ふだんのご使用

1. **排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む**
2. **給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く**
(乾燥コースでも水栓を開いて運転してください)
3. **電源プラグをコンセントに差し込む**

洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナーやボタンは閉める

● 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

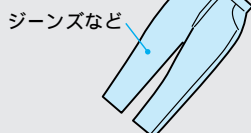
毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

どろや砂は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

マッチ棒､ヘアピン､硬貨などは取り除く

● 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

ジーンズなど

● 青いジーンズなどはかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やブラウス、ブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

● 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

糸くずが気になるものはネットに入れる

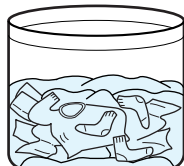
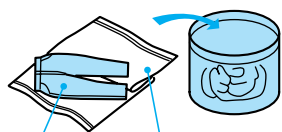
コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯、乾燥前に衣類の絵表示、材質を確認する。詳しくは ☞ 52、68

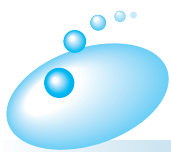
洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる

大物や水に浮きやすいものから先に入れる

● 布の動きがよくなります。
● 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

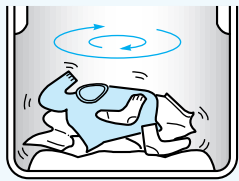
● 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
● 水の飛び跳ね防止のためです。

洗濯物が極端に少ないとき(約500g以下)

● 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きむらが少なくなります。

洗濯量の検知と水量表示について

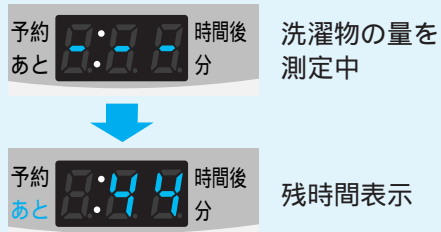
洗濯量の検知について

洗濯物を入れて洗濯または洗乾コースを選び、スタートさせると、センサーが洗濯物の量をはかり、水量を表示します。

1 洗濯物を入れ、電源ボタンを押す。洗濯または洗乾コースを選んで、スタートボタンを押す。

水の入っていない状態で、かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をはかります。

2 洗濯量に応じた水量を表示します。

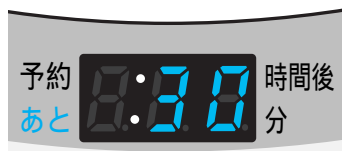
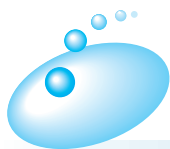
洗濯物の量を計測中は残時間表示部に「 -:- - 」と表示し、計測が終わると残時間表示に切り替わります。

洗濯物の量を測定中

残時間表示

3 洗剤を投入します。
(☞ 16～21)

- 洗剤クリーマーのランプが点灯していることを確認して洗剤を投入します。
- 洗剤投入後、ふたを閉めてしばらくすると、洗剤クリーマーのランプが点滅します。

残時間表示について

表示例：1時間30分

表示例：30分

「洗剤クリーマー」について(洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた)

お願い（必ずお読みください）

洗剤の種類について

- **洗剤クリーマーには溶けやすい洗剤（アタック、トップなど）や、液体洗剤をご使用ください。**
- 天然粉石けんや複合石けん、アリエール、ボールドなどは、よく溶かしてから洗濯・脱水槽の中に直接入れてご使用ください。
- タブレット、シート、キューブなどの洗剤をご使用になるときは、洗剤投入ケースを外して、洗剤クリーマー内に直接入れてください。
- 洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。

洗剤の量について

- 洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると、洗剤が発泡する恐れがあります。（本体が故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります）

ご使用にあたって

- 洗剤クリーマーを使用するときは、スタート後 ランプが点灯していることを確認してから、洗剤投入ケースに洗剤を入れてください。

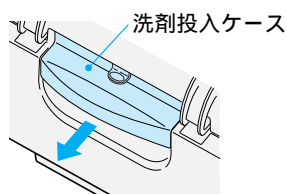
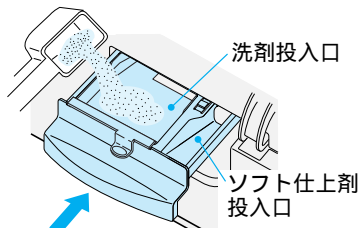
ご注意

- 洗剤クリーマー内に洗剤を入れたまま放置すると、洗剤が固まり水漏れをする恐れがあります。
- 洗剤投入ケースは、１ヶ月に一度程度お手入れしてください。 ☞82
- 洗剤クリーマー内には、洗剤以外は入れないでください。

粉末合成洗剤／液体洗剤

洗剤の入れかた

1 ケースを開ける

洗剤投入ケース

2 洗剤を入れる(平らにならす)

洗剤投入口

ソフト仕上剤投入口

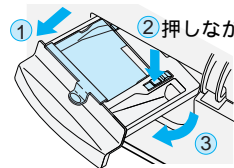
3 洗剤トレイをゆっくり持ち上げる

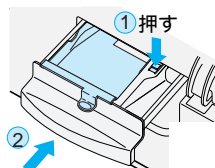
※洗剤トレイに残った洗剤は、洗い行程中に自動的に水で流します。

ご注意

- 洗剤トレイは、洗剤が飛び散らないよう、ゆっくり持ち上げてください。
- 洗剤投入後は、洗剤投入ケースをきちんと閉めてください。(ふたが閉まりません。ふたを無理に閉めようとすると破損の恐れがあります)
- ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないように注意してください。(故障の原因になります)

洗剤投入ケースの着脱のしかた

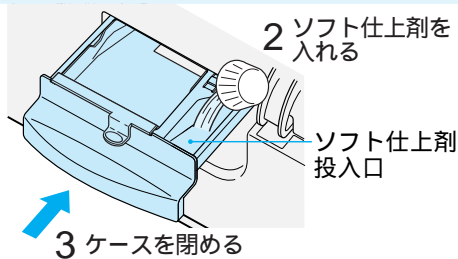
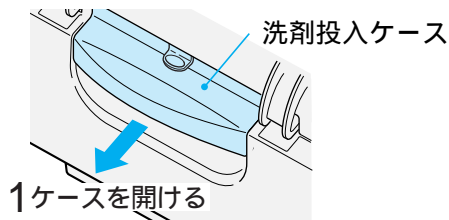
■洗剤投入ケースを取り外す

①ケースを引き出せるところまで引き出し、②ケースの突起部を押しながら、③回転させて引き出す

■洗剤投入ケースを取り付ける

①ケースの突起部を押しながら②ケースを押して取り付けます。

- 洗剤投入後、本体のふたを閉めると、洗剤クリーマーが動作します。動作中にふたを開けると「C3」を表示し、洗剤クリーマーが停止します。（洗剤の溶けが悪くなることがあります）
- あらかじめ洗剤を入れ、ふたを閉めたままスタートした場合は、約1分後に洗剤クリーマーが動作を開始します。
- 水量を手動設定した場合、ふたを閉めると約10秒後に洗剤クリーマーが動作を開始します。(洗剤を入れ忘れたときは、できるだけ早く洗剤投入ケースに入れてください)
- 洗剤クリーマーが動作を開始したあとに洗剤を入れたり、追加投入するときは、洗剤は洗濯・脱水槽に入れてください。

ソフト仕上剤

■お洗濯の始めにソフト仕上剤投入口にソフト仕上剤を入れてください。（濃縮タイプは2倍にうすめて入れてください(最大70mL以下)）

- 最終すすぎの前に自動投入されます。

- 周りにソフト仕上剤をこぼさないようご注意ください。

お願い

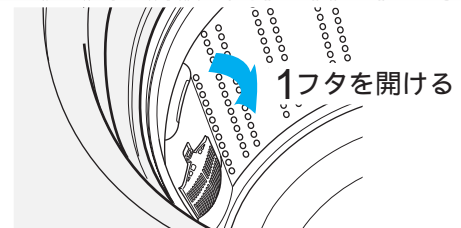
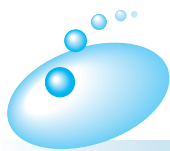
- ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。
  固まってしまう場合があります。
- ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。洗剤投入ケースを取り外して清掃するか、本体に付属のトレイ用ヘラでそいでください。☞82

ご注意

- ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。
  流れ出して、洗濯物に直接かかり変色する恐れがあります。
- 内ふたや槽カバーの金属部分にソフト仕上剤が付いたときは、湿った布などで拭き取ってください。さびが発生することがあります。

漂白剤

■液体漂白剤

- お洗濯の始めに水でうすめて、注入口から静かに流し込みます。

- 漂白剤注入口は糸くずフィルターの上にあります。
- 漂白剤注入口は「カチッ」と音がするまで閉めてください。(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れがあります)

ご注意

- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

■粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

■洗剤投入ケースは、奥まで閉めてください。(ふたが閉まりません)

- ふたを無理に閉めようとすると、破損する恐れがあります。

洗剤クリーマーご使用時およびお手入れ時のご注意

洗剤クリーマーのご使用時、およびお手入れ時に洗剤投入ケースを引き出したとき、洗剤トレイの上部にある給水ノズルには手を触れたり、動かしたりしないようにしてください。

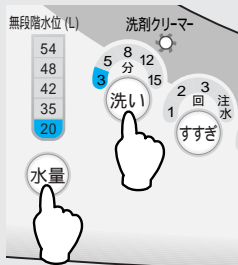
※無理な力が加わると変形して、水の向きが変わったり水漏れすることがあります。

洗剤投入ケース差し込み時、洗剤投入ケース上面をすき間に合わせて差し込んでください。

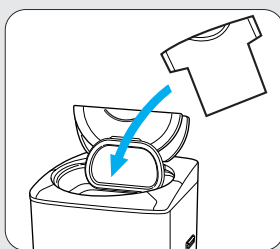
粉石けん(天然油脂)を使う

洗剤投入ケースには粉石けんを絶対に入れないでください。洗剤クリーマーの中で固まってしまいます。誤って入れてしまった場合は ☞ 83

洗濯機で直接溶かす場合

1 電源を入れ、洗濯コースの「標準」を選び、水量、洗いをセットし、スタートボタンを押す。
「洗いのみ」の設定のしかた ☞ 45、60

水量	洗い
20L	3分

2 給水後、かくはんが始まったら粉石けんを入れる。

3 粉石けんが溶けたら電源を切り、洗濯物を入れる。
- 洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 再度電源を入れ、お好みのコースを選びスタートボタンを押す。
- 水が入っていますので、水量が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。 ☞ 45、60

粉石けんが溶けにくいとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。

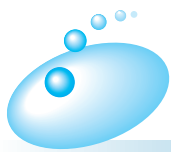
2 十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、洗濯・脱水槽に入れます。

3 洗濯物を入れ、電源を入れてお好みのコースを選び運転する。

お願い・ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- 粉石けんは石けんかすが発生しやすいため、1ヶ月に一度を目安に洗濯槽クリーナー(塩素系/1500mL)(☞98)を使い、「槽洗浄(11時間)」コースでのお手入れをしてください。(☞ 81)
- 合成洗剤のみの場合は、「洗濯機で直接溶かす場合」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- **予約運転のとき**
  洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- **洗乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき(液体洗剤を使用)**
  つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)と表示されているものに限ります。

● 上記以外の洗濯のりは、洗濯乾燥機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

1.2kg以下 ☞21

1 **電源を入れ、洗濯コースの「標準」を選び、水量、洗いをセットし、スタートボタンを押す。**

「洗いのみ」の設定のしかた ☞60

水量	洗い
20L	3分

2 **給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度スタートボタンを押す。**

3 **洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる。**

4 **再度電源を入れ、洗濯コースの「標準」を選び、水量、洗い、脱水をセットする。**

「洗い→脱水」の設定のしかた ☞60

<衣類の量が1.2kgの場合>

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
35L	8分	設定なし	1分

● 水量は衣類の量に応じて調整してください。

5 **内ふた、ふたを閉め、スタートボタンを押す。**

ご注意

● **乾燥フィルターが目づまりするため、のり付けした衣類は、絶対に「乾燥」しないでください。故障の原因になります。**

のり付けしたあとは

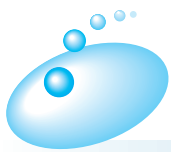
洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを必ず洗い流してください。

1 **電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選ぶ。**

2 **水量、洗い、脱水をセットする。**

☞60

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
54L	8分	設定なし	1分

3 **内ふた、ふたを閉め、スタートボタンを押す。**

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

⚠警告

下表以外の洗剤は使用しない。洗剤によっては、泡による弊害(水漏れや感電)が起こります
- 「洗剤UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
- 表内の「アリエール」「ボールド」の洗剤については、メーカー指定量より2割減らして使用してください。

洗剤は入れすぎない
- すすぎが不十分になったり、洗剤の溶け残りや泡による弊害(水漏れや感電)が起こる場合があります。
  また、洗剤クリーマー内に溶け残り、つまりの原因になることがあります。

洗濯乾燥機の水量表示に合わせて洗剤をご使用ください。

形名	水量(手動設定)	洗濯量(kg)	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり20g アタック トップ 部屋干しトップ ブルーダイヤ アリエール	粉末 水30Lあたり25g アタック漂白剤IN ニュービーズ ボールド	液体 水30Lあたり20mL 液体アタック アリエールイオンパワージェル	液体 水30Lあたり25mL 液体ニュービーズ トップ浸透ジェル (柔軟剤入り)
NW-D6EX	54L	6	36g	45g	36 mL	45 mL
	48L	5	32g	40g	32 mL	40 mL
	42L	4	28g	35g	28 mL	35 mL
		3				
	35L	2	23g	29g	23 mL	29 mL
	20L	1	13g	17g	13 mL	17 mL

■洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。
- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 固形タイプ、もしくはシートタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。

■洗濯量について
- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では洗える量は表示の7～8割が適当です。
- 「洗乾」「乾燥」コースでの定格容量は3.5kg以下です。

中性洗剤	粉石けん（天然油脂）	ソフト仕上剤 濃縮	ソフト仕上剤 濃縮	ソフト仕上剤 普通	漂白剤
水30Lあたり40mL	水30Lあたり36g	水30Lあたり7mL	水30Lあたり10mL	水30Lあたり20mL	水30Lあたり40mL
エマール アクロン	そよ風	ハミング1/3 ソフランC レノア	ハミングフレア しわスッキリソフランC デイフレッシュソフラン	ハミング ソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
72mL	65g	13mL	18mL	36mL	72mL
64mL	58g	11mL	16mL	32mL	64mL
56mL	50g	10mL	14mL	28mL	56mL
47mL	42g	8mL	12mL	23mL	47mL
27mL	24g	5mL	7mL	13mL	27mL

洗濯物の重さの目安

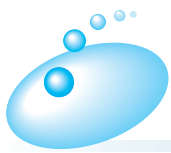
ブリーフ（木綿　約50g）

長袖アンダーシャツ（木綿　約150g）

バスタオル（木綿　約300g）

くつ下（木綿　約50g）

ブラウス（混紡　約200g）

パジャマ（上・下）（木綿　約500g）

タオル（木綿　約70g）

ワイシャツ（混紡　約200g）

シーツ（木綿　約500g）

風呂水を使ってお洗濯する

■洗濯乾燥機の準備(☞ 14)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた

セット時のご注意については ☞ 据付説明書

1 お湯取ホースを準備する

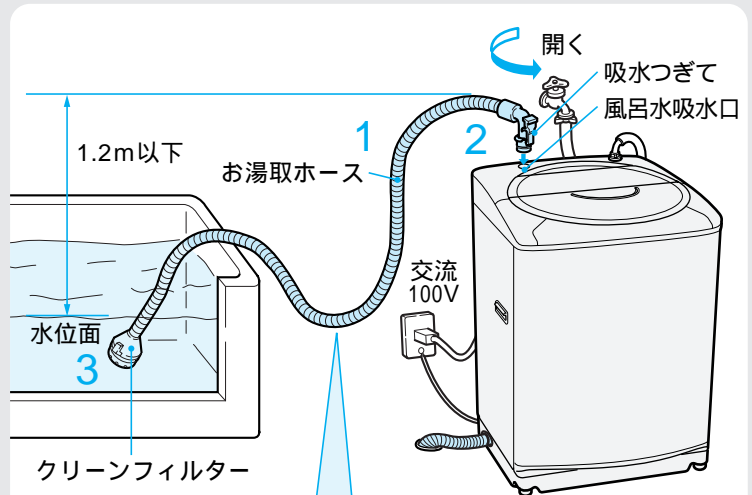
- 浴槽と洗濯乾燥機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ 据付説明書

2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付けかた ☞ 90

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホースで長さが足りないときは、別売りの7mホースをご利用ください。
☞ 98

吸水中は、水の重さによりホースが垂れ下がり、クリーンフィルターが浮き上がる場合がありますので、垂れ下がりを考慮してホースの長さを決めてください。

風呂水吸水の設定のしかた

■お湯取ボタン (お湯取) を押し、風呂水を使う行程を設定します。
■ボタンを押すごとに設定が変わります。選んだ内容は記憶します。

		洗い	すすぎ1	すすぎ2
1回押す	洗い	風呂水	水道水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水	水道水
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	風呂水	風呂水
4回押す	「お湯取」なし	水道水	水道水	水道水

- 注水すすぎの場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 水量ボタン (水量) による補給水は水道水になります。
- 洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタン (お湯取) を押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
  (回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません)
- 洗い行程がある場合に、風呂水のすすぎ1・すすぎ2のみの設定はできません。
- 洗いやすすぎ行程で設定水位に達してから約1分間は、風呂水を使う行程が変えられません。

洗濯コースの「ドライ」と乾燥コースは、風呂水の利用ができません。

風呂水吸水時のご注意

- 水量設定が20L以下の場合、風呂水吸水しない場合があります。
  (浸透イオン洗浄の効果を保つため、洗剤溶かし行程、浸透行程中の給水はすべて水道水で行います。
  そのため、お湯取を設定しても風呂水を吸水しません。
  (水道水圧が低めの場合や洗濯物の量が多めの場合、少量の吸水をすることがあります))
- 洗濯コースで風呂水を利用した場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがあります。
  (お湯の影響であり、異常ではありません)

お湯取ボタンをセットし、スタートしたあとの給水動作

浸透イオン洗浄を行うとき

① **洗剤クリーマーで、洗剤を溶かしたあと、衣類に洗剤液を浸透させます。**

- この間の給水は水道水となります。

② **風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。**

- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。
  (ホース内の空気を抜くためです)
- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで)
  (自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)
このときは「CP」のエラー表示でお知らせします。詳しくは ☞ 92

エラー表示が出たときは

- 一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。
  (点検のしかたは ☞ 92)
- 引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。
- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消え、残時間表示になります。(ふたを閉めた状態)

お湯取ホース取扱上のお願い

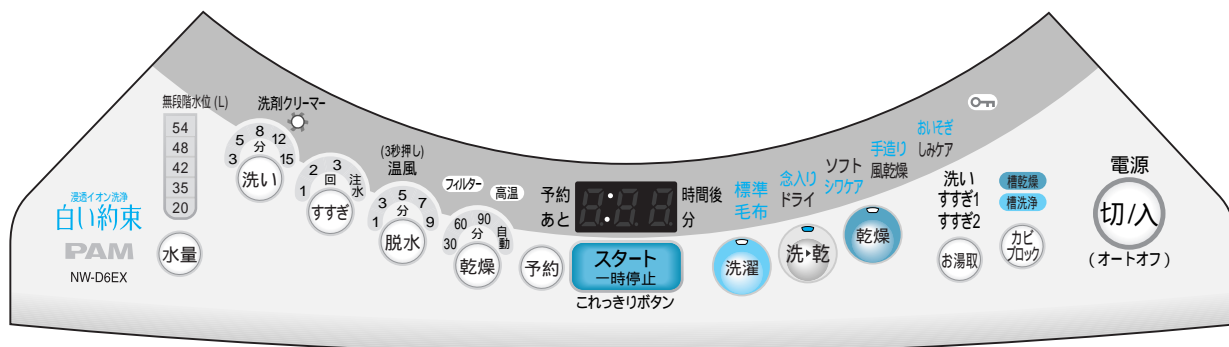
■ホースを傷付けないでください。

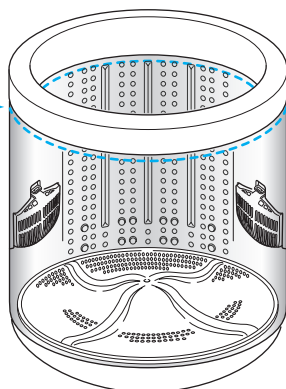
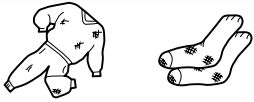
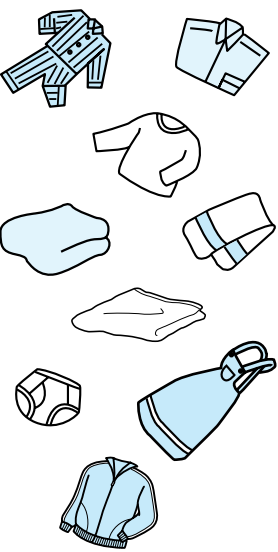
- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

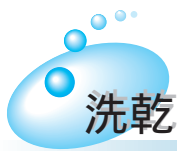
■ホースの外しかた、収納については ☞ 90
■ご注意については ☞ 9

洗 乾 コース

洗濯 から 乾燥 まで全自動で行います。

- この洗濯乾燥機には 6 種類の洗濯・乾燥コースがあります。次ページを目安にして洗濯・乾燥したいコースを選んでください。(イラスト中の青字のコースが選べるコースです)
- お湯取機能が使えます。

衣類 3.5kg の目安

乾燥状態の衣類を押さえつけないで入れた位置

洗濯・脱水槽のステンレス部の上端までが目安です。

※位置の目安は、乾燥状態の衣類を押さえつけないで入れた位置です。

洗乾コースの選びかた

● お洗濯キャップは使用しないでください。(故障の原因になります)

衣類の種類	おすすめの全自動コース	洗濯・乾燥容量	おすすめの洗剤
汚れの多いもの	**念入り** ☞28 えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに 洗濯物に適した内容で自動的に洗い、乾かします。	3.5kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
一般の衣類	**標　準** ☞26 ふだんの洗濯・乾燥に 洗濯物に適した内容で自動的に洗い、乾かします。	3.5kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	手造り ☞29 自分流の洗乾コースを造りたいとき 我が家に合った内容を記憶して、洗濯・乾燥します。	3.5kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	おいそぎ ☞31 短時間で洗濯・乾燥 1.6kgまでの化繊系の衣類を約1時間で洗濯・乾燥します。	1.6kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
シワになりやすい衣類	**シワケア** ☞35 シワになりやすい衣類を洗濯・乾燥したいときに 少し湿り気を残して運転を終了し、シワを抑えてアイロンがけしやすくします。	0.8kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
毛布	**毛　布** ☞33 毛布などの洗濯・乾燥に 毛布水流でやさしく洗い、乾かします。	2.2kg	液体洗剤 液体中性洗剤

- 粉石けんをご使用になる場合は ☞18
- 「シワケア」コースは洗濯・乾燥終了後、すぐに吊り干しするか、アイロンがけしてください。☞35
- 乾燥できない衣類などは ☞68

■温風脱水は設定できません。

■乾燥終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合がありますので、取り出すときはやけどに十分気をつけてください。

「標準」コース

- 洗濯・乾燥容量は約 3.5kg です。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「標準」を点灯させる

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22
- 脱水ボタンは受け付けません。
- 乾燥時間を変更することができます。☞ 30 (スタート後は変更できません)

4 スタートボタン スタート 一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞ 15
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに

5 洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める (運転内容は ☞ 72)

使用する洗剤	**：粉末合成洗剤** **：液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れ、感電の原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 84**

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです) 乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 66**

「標準」コースの洗濯・乾燥動作

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 17
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
（内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります）
■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合、かくはんになることがあります。
■１回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

ふんわりガード運転について

「ふんわりガード」は乾燥運転終了後、衣類のふんわり感を保つための機能です。乾燥は終了していますので、ふたを開けて衣類を取り出せます。ふたを開けると電源が切れます。（約２時間後にはオートオフします）

終了メロディ(ブザー)が鳴り終わったら、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。
ふんわりガード中は、残時間表示が０ ： ００で点滅表示します。

運転終了メロディ(ブザー) → ふんわりガード運転

休　止（約５分） → かくはん（約８秒） → ●●●●●●●●●（休止、かくはんを繰り返し運転）

約２時間

● 洗乾の「毛布」「シワケア」コース、乾燥の「ドライ」「シワケア」「風乾燥」コースは、「ふんわりガード」運転を行いません。

「ふんわりガード」運転を省きたいときは

① 電源を入れる
① 乾燥コースボタンを３秒以上押す。「ピー」と受付音がします。
③ このあと、洗乾コース、乾燥コースを設定します。この設定は電源を切ると消去されます。

ご注意 内ふたを確実に閉めないで乾燥運転を行うと、故障の原因になります。

洗乾「念入り」コース

洗濯 洗濯の「念入り」コースと同じ
乾燥 洗乾の「標準」コースより少し長めに乾燥する

● 洗濯・乾燥容量は約 3.5kg です。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「念入り」を点灯させる

● 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

● お湯取の設定は次回へ記憶されます。
● お湯取の設定のしかたは ☞ 22
● 脱水ボタン、乾燥ボタンは受け付けません。

4 スタートボタン スタート 一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに 洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める (運転内容は ☞ 72)

● かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞ 15
● 洗剤の量については ☞ 20、21
● ふたを閉めると給水を開始します。
● ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

● **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18
● **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れ、感電の原因になります)**
● **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84

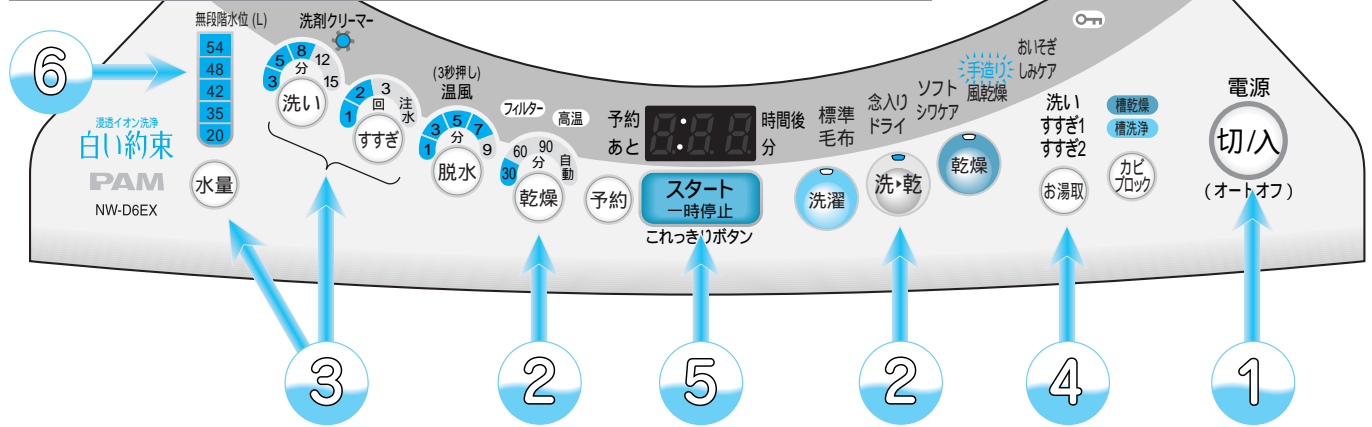
洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

● **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 66

「手造り」コース（30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥、自動乾燥）

洗濯　洗濯の「手造り」コースと同じ
乾燥　洗乾の「標準」コースと同じ（30分/60分/90分/自動乾燥設定あり）

- 洗濯・乾燥容量は約3.5kgです。
- 30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥設定時は、洗濯物の量や種類によっては乾ききらない場合があります。

1. **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2. **洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「手造り」を点灯させ、乾燥内容を設定する** ☞ 30

3. **水量、洗い、すすぎのボタンを押して、お好みの内容に設定する**

   お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   （メロディが鳴ってスタートをお知らせします）

6. 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに
   洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める（運転内容は ☞ 72）

洗濯・乾燥運転終了（メロディ(ブザー)でお知らせします）

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

- 工場出荷時は、水量「54L」、洗い「8分」、すすぎ「ためすすぎ2回」、脱水「7分」、乾燥「30分」が設定されています。
- 脱水ボタンは受け付けません。
- 乾燥時間を変更することができます。☞ 30（スタート後は変更できません）
- コースの内容は次回に記憶されます。

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

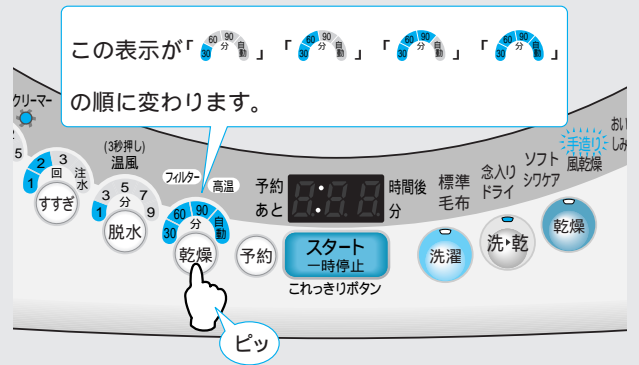
使用する洗剤	：粉末合成洗剤
	：液体洗剤

- **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。（故障や水漏れ、感電の原因になります）**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 84**

「手造り」コース(30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥、自動乾燥)(続き)

乾燥内容の設定のしかた

■ 乾燥 ボタンを押すごとに、乾燥時間が変わります。

乾燥内容	表示	設定内容
30分乾燥	30 60 90 分 自動	30分間乾燥運転します。(温風運転で衣類をほぐし、干しやすくします)
60分乾燥	30 60 90 分 自動	60分間乾燥運転します。
90分乾燥	30 60 90 分 自動	90分間乾燥運転します。
自動乾燥	30 60 90 分 自動	乾き上がるまで自動運転します。

水量、洗い、すすぎボタンの使いかた(切り替え内容)

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。(脱水 ボタンは受け付けません。)

水量

●「20L」～「54L」まで5段階に設定できます。

※「水量」のランプが点灯します。

洗い

●「洗いなし」～「15分」まで6段階に設定できます。

すすぎ

●「すすぎなし」～「注水3回」まで5段階に設定できます。

● すすぎで、「注水」の文字が赤く点灯したときは「注水すすぎ」、点灯しないときは「ためすすぎ」になります。
● ■ は工場出荷時の設定(初期設定)を表します。

● **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)
乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 66

「おいそぎ」コース

洗濯 すばやく洗う
乾燥 約45分間乾燥する

- 洗濯・乾燥容量は約 1.6kg です。
- 化繊系以外の場合や洗濯物の量が多いと乾きムラになります。

① 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

② 洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「おいそぎ」を点灯させる

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

③ お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22
- 脱水ボタン、乾燥ボタンは受け付けません。

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

⑤ 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 72)

- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤	：**粉末合成洗剤** ：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れ、感電の原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 84**

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 66**

洗乾

「おいそぎ」コース(続き)

「おいそぎ」コースの洗濯・乾燥動作

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき 17
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
（内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります）
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

洗乾

「毛布」コース

お洗濯を始める前の準備

毛布の入れかた

（洗乾コースは乾燥まで行うため、洗濯コースと毛布の入れかたが異なります。ご注意ください。）

ご注意 布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷める恐れがあります。

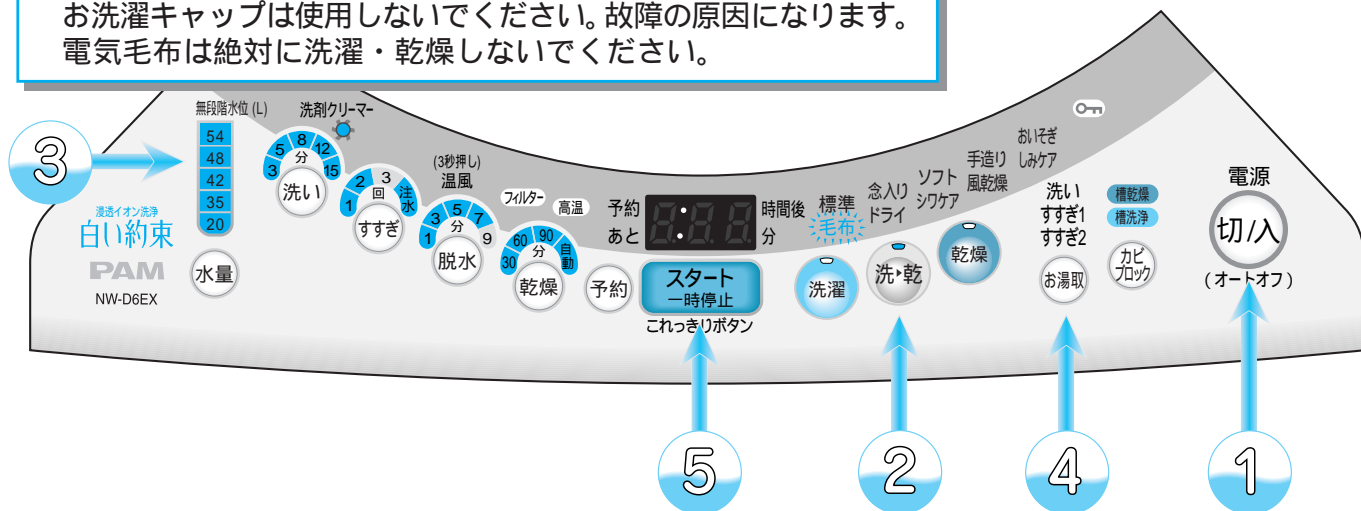
- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので、すぐにふたを開けられません。（洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです）** ☞ 66

■**運転終了後、乾きにムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。（他のコースは絶対に使用しないでください）** ☞ 68

- **お洗濯キャップは使用しないでください。乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。**
- **電気毛布は絶対に洗濯・乾燥しないでください。**

「毛布」コース(続き)

洗濯 洗濯の「毛布」コースと同じ
乾燥 槽回転しながら乾燥する

- **洗濯・乾燥容量は約 2.2kg です。**
- **液体(中性)洗剤を使用してください。**
- **お洗濯キャップは使用しないでください。故障の原因になります。**
- **電気毛布は絶対に洗濯・乾燥しないでください。**

準備を行う (33ページに従って毛布を折ります)

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「毛布」を点灯させる

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 水量 水量 をセットし、洗剤投入ケースに液体洗剤、ソフト仕上剤を入れ、内ふた、ふたを閉める

- 水量自動的に「54L」になります。お好みに合わせて「20L」～「54L」まで切り替えられます。
- 水量ボタン以外は受け付けません。
- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

5 スタートボタン スタート 一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

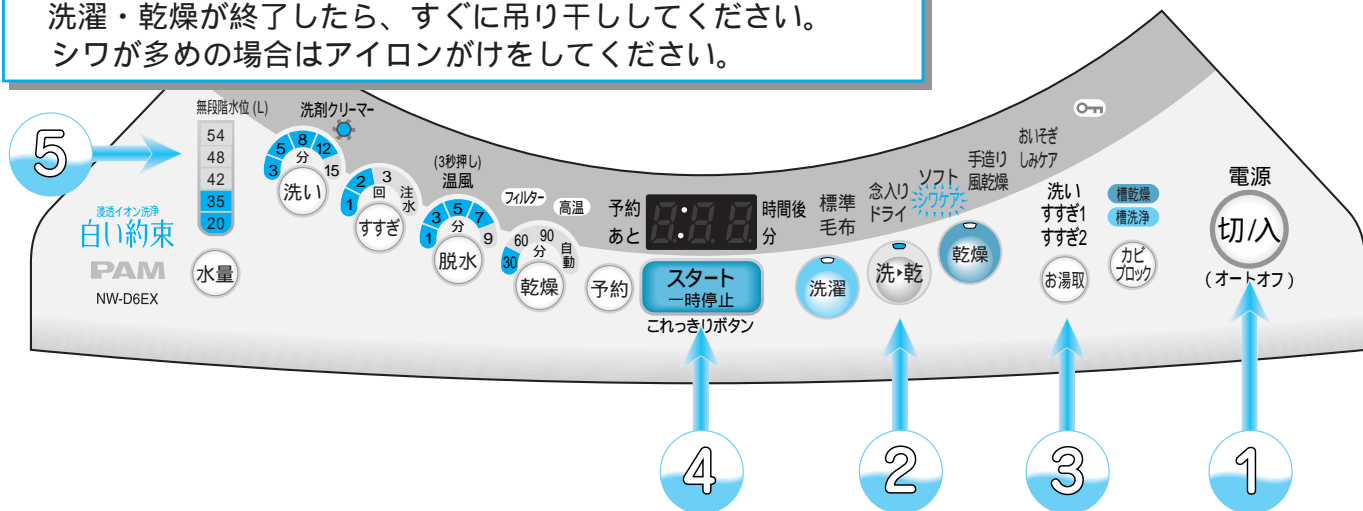
(運転内容は ☞ 72)

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84

「シワケア」コース

洗濯 やさしい水流で洗う
乾燥 半乾き状態で終了する

- **洗濯・乾燥容量は約 0.8kg です。**
- **洗濯・乾燥が終了したら、すぐに吊り干ししてください。シワが多めの場合はアイロンがけをしてください。**

① 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

② 洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「シワケア」を点灯させる

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

③ お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- 水量自動的に「35L」になります。お好みに合わせて「20L」～「54L」まで切り替えられます。
- 水量ボタン以外は受け付けません。
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

④ スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

⑤ 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める (運転内容は ☞ 72)

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れ、感電の原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84

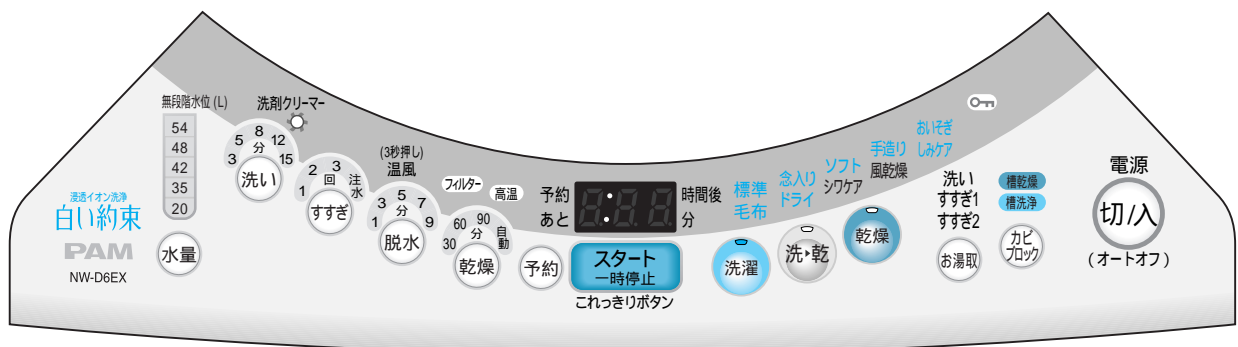
洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 66

- ふた周辺や金属部が高温になっている場合がありますので、取り出しはやけどに十分気をつけてください。
- 衣類が少し湿っているため、そのままにしておくとシワの原因になります。

洗 濯 コース

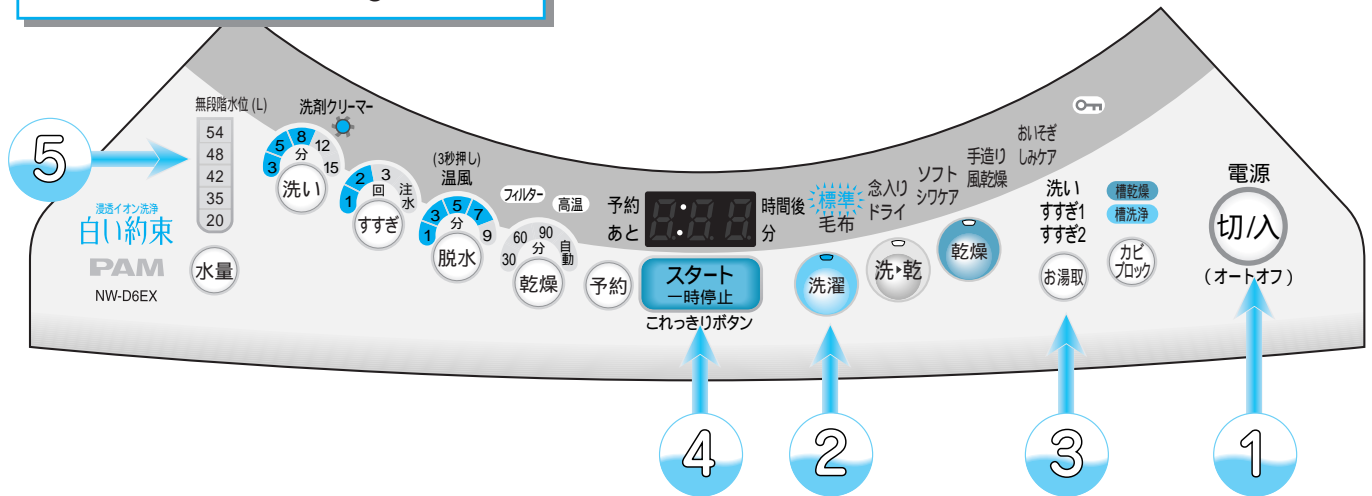
洗濯機 として使えます。

- この洗濯乾燥機には 8 種類の洗濯コースがあります。
  次ページを目安にしてお洗濯したいコースを選んでください。
  （イラスト中の青字のコースが選べるコースです）
- お湯取機能が使えます。
- 温風脱水機能が使えます。
  （「ドライ」「毛布」「しみケア」コース以外）

洗濯コースの選びかた

衣類の種類	おすすめの全自動コース	洗濯容量	おすすめの洗剤
汚れの多いもの 	**念入り** ☞40 **えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに** 強めの水流でしっかり洗います。	6.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
一般の衣類 	**標準** ☞38 **ふだんのお洗濯に** 洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	6.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	手造り ☞44 **自分流の洗濯コースを造りたいとき** 我が家に合った内容を記憶して、洗います。	6.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	おいそぎ ☞47 **軽い汚れの衣類をすばやく洗いたいとき** 軽い汚れの衣類を短時間で洗います。	3.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	しみケア ☞56 **食べこぼしのシミを落としたいとき** クリーミー浸透イオン洗浄の高濃度洗浄とつけおきでシミをケアします。	2.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
デリケートな衣類 	**ソフト** ☞42 **ランジェリーや「手洗イ」表示のセーターなどに** 手洗い水流でやさしく洗います。	3.5kg	液体中性洗剤 または 粉末合成洗剤 液体洗剤
ドライ、ドライ、手洗イ 表示の衣類 	**ドライ** ☞52 **ドライマーク表示のセーター、ブラウスなどに** 回転水流でやさしく洗います。	1.2kg	ドライマーク 衣類専用洗剤 液体中性洗剤
大物 	**毛　布** ☞49 **毛布、掛ふとんに** 毛布水流でやさしく洗います。	4.2kg	液体洗剤 羽毛などは 液体中性洗剤

- 「槽洗浄」コースは ☞81
- 「ドライ」「毛布」コースは別売のお洗濯キャップ「MO-F62」が必要です。 ☞58、98
- 粉石けんをご使用になる場合は ☞18

「標準」コース

● 洗濯容量は約 6.0kg です。

1 **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

「標準」が点灯しているときは 3 へ

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「標準」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに **洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める** (運転内容は ☞ 73)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

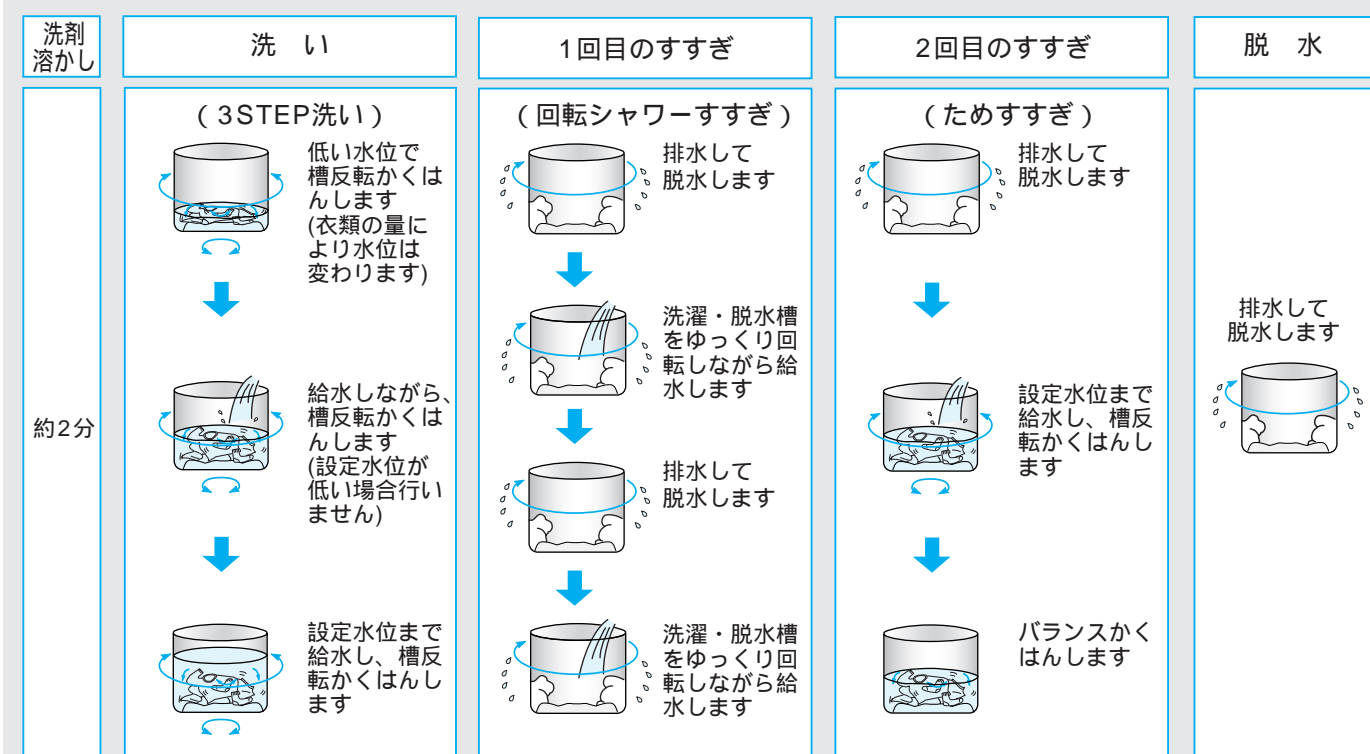
- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞ 15
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

「標準」コースの洗濯動作

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 17
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
（内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります）
■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合、かくはんになることがあります。
■１回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

■温風脱水について

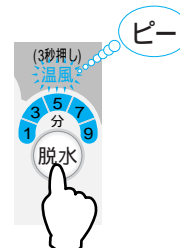
脱水時に温風を吹きかけることで、衣類を温かくやわらかな状態で取り出すことができます。

温風脱水の設定のしかた **(「ドライ」「毛布」「しみケア」コースでは設定できません)**

1.電源を入れる。

2.脱水ボタンを３秒以上押す。

- 押したときに脱水時間も変更されるので、希望の脱水時間を設定してください。
- ピーと鳴り、設定完了です。(温風脱水ランプが点灯します)
- 設定を解除するときは、脱水ボタンを再度３秒以上押してください。
  (温風ランプが消灯します)

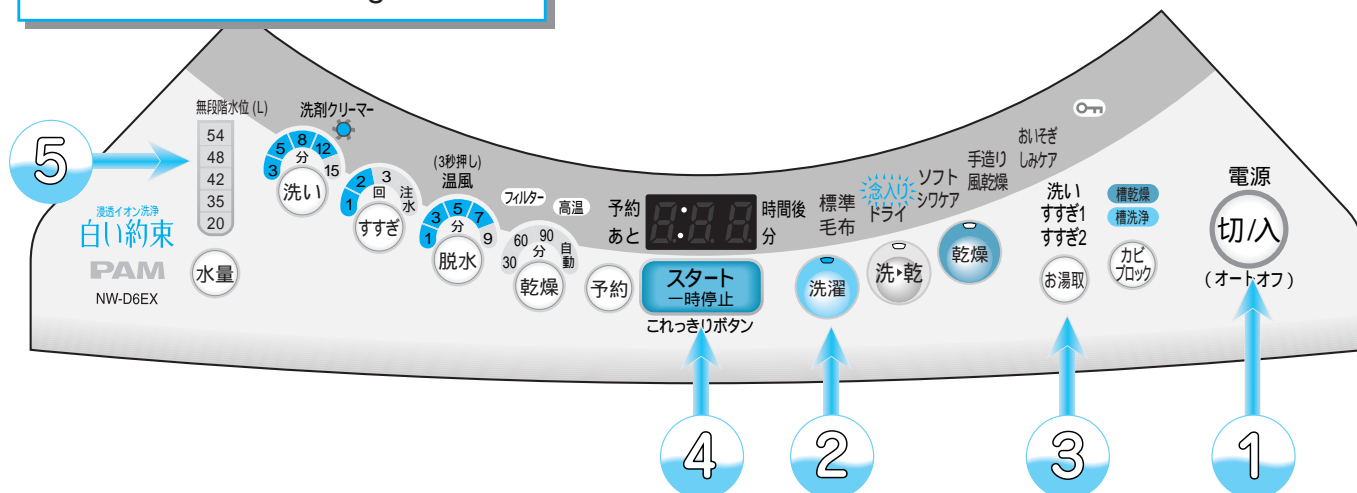
※温風脱水の設定は次回へ記憶されます。

ピー
(3秒押し)
温風
1 3 5 7 9
分
脱水
(3秒以上押す)

ご注意 温風脱水中に一時停止すると、高温ランプが点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。(高温ランプが点灯している間は、洗濯・脱水槽内の温度をさげるため冷却運転を行っています)

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、一時停止し水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

洗濯

「念入り」コース

- 洗濯容量は約 6.0kg です。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

「念入り」が点灯しているときは 3 へ

2 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「念入り」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞ 15
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める (運転内容は ☞ 73)

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「念入り」コースの洗濯動作

洗いの時間は「標準」コースより長く設定されます。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき 17
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)
■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、洗濯量が多い場合、かくはんになることがあります。
■１回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。
■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです)
■温風脱水を設定するとき 39

ご注意
- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは、落ちないことがあります。
(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)

「ソフト」コース

- 洗濯容量は約 3.5kg です。

1 **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

「ソフト」が点灯しているときは ③ へ

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ソフト」を点灯させる**

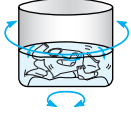
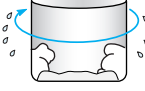
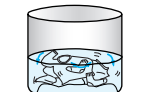
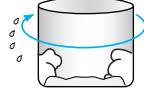
- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞ 15
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤	：粉末合成洗剤 ：液体洗剤 ：液体中性洗剤

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに**洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める** (運転内容は ☞ 73)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「ソフト」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ	2回目のすすぎ	脱　水
約2分	槽反転かくはん	（回転シャワーすすぎ） 排水して脱水します ↓ 洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水します ↓ 排水して脱水します ↓ 洗濯・脱水槽をゆっくり回転しながら給水します	（ためすすぎ） 排水して脱水します ↓ 設定水位まで給水し、槽反転かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■軽い汚れの場合、洗剤は通常の 5 ～ 6 割が適当です。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、設定された水位により給水しながら行ったり、
洗濯量が多い場合、かくはんになることがあります。

■ 1 回目のすすぎに風呂水を利用するときは、すすぎの内容が「ためすすぎ」になります。

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

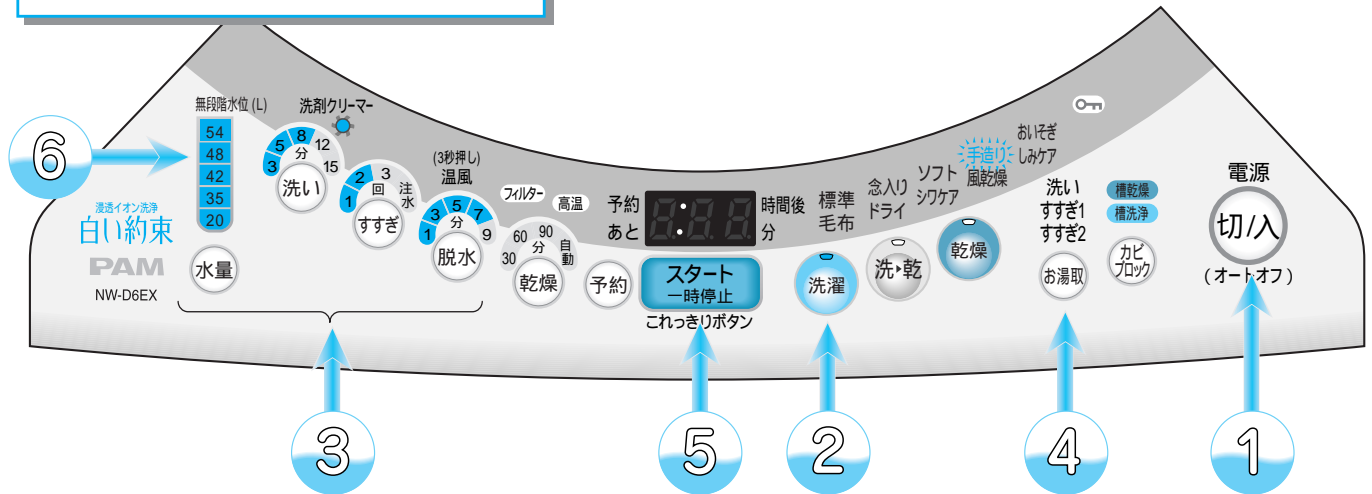
■脱水のシワや絞りすぎが気になる場合は 脱水 を押し、脱水時間を短めに設定してください。(1 分～ 3 分)

■温風脱水を設定するとき 39

つぎの物は洗わないでください。

- 絵表示が ドライ のみで、手洗イ 表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材。（カシミア、アンゴラ、モヘヤなど）
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

洗濯 「手造り」コース

● 洗濯容量は約 6.0kg です。

1 **洗濯物を入れ、電源ボタン (切/入) を押して、電源を入れる**

「手造り」が点灯しているときは ③ へ

2 **洗濯ボタン (洗濯) を押して、「手造り」を点灯させる**

3 **水量、洗い、すすぎ、脱水のボタンを押して、お好みの内容に設定する**

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ⑤ へ

4 **お湯取ボタン (お湯取) を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

5 **スタートボタン (スタート 一時停止) を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

6 **内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに 洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める** (運転内容は ☞ 73)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

● 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

● 工場出荷時は、水量「54L」、洗い「8分」、すすぎ「2回」、脱水「7分」が設定されています。

● コースの内容は次回へ記憶されます。

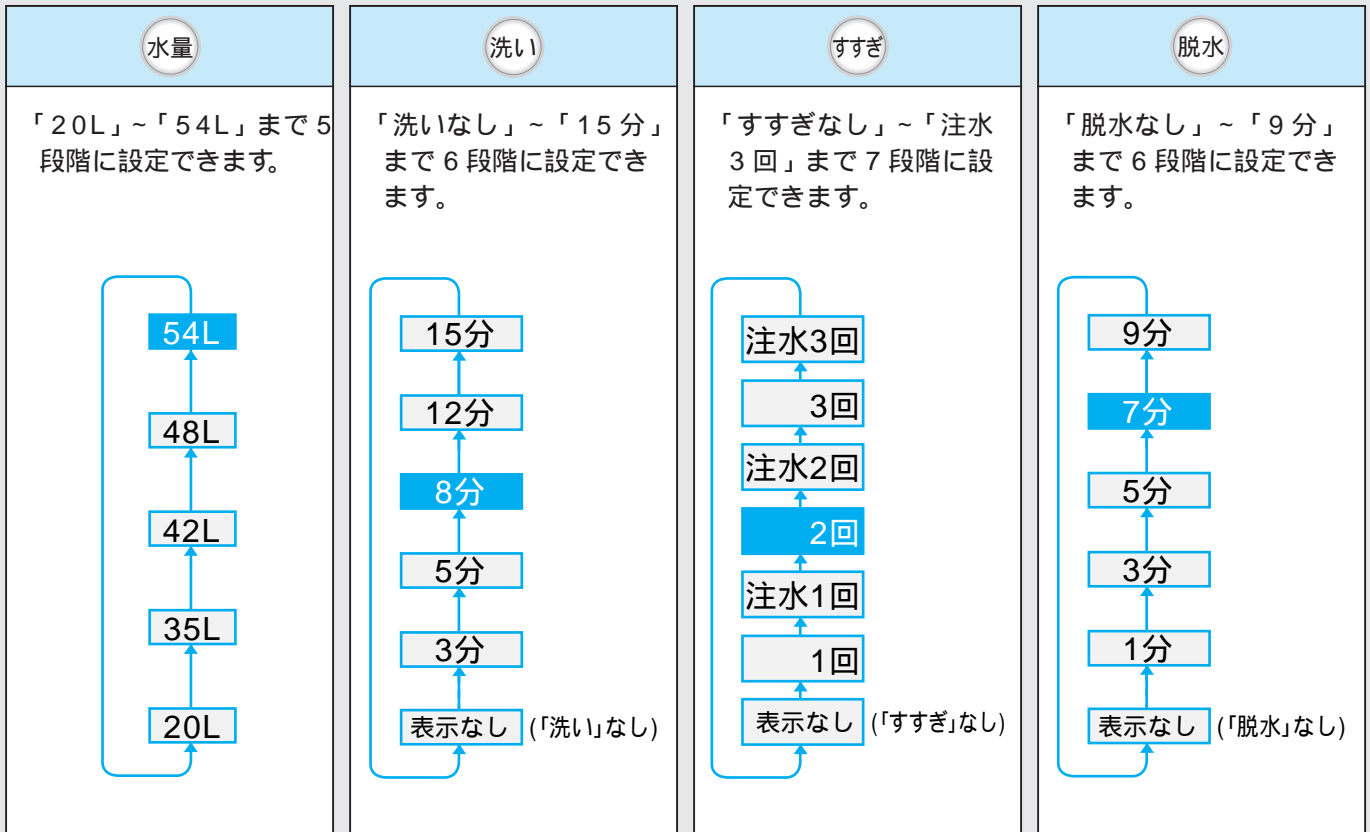
● お湯取の設定は次回へ記憶されます。
● お湯取の設定のしかたは ☞ 22

● 洗剤の量については ☞ 20、21
● ふたを閉めると給水を開始します。
● ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

● **洗剤の入れかたについては**
☞ 16～18

水量、洗い、すすぎ、脱水ボタンの使いかた(切り替え内容)

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

● すすぎで、注水の文字が点灯したときは「注水すすぎ」、点灯しないときは「ためすすぎ」になります。
● ▬ は工場出荷時の設定(初期設定)を表します。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 17

■設定水量と洗い、すすぎの洗濯動作

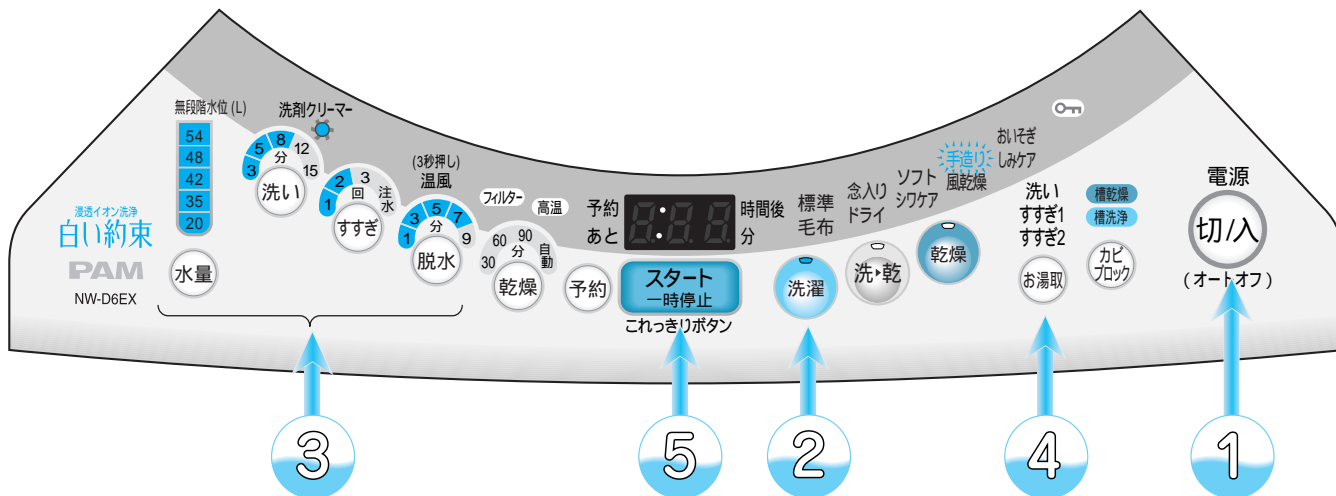
設定水量	洗い	すすぎ
54L	かくはん	かくはん
48L以下	槽反転かくはん	かくはん

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです)

■温風脱水を設定するとき ☞ 39

「手造り」コース(続き)

「手造り」コースを利用して、いろいろな洗濯コースをつくる

設定例

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 洗濯 ボタンを押して「手造り」コースを点灯させる

	いそいでお洗濯するとき		念入りにお洗濯するとき
3	洗いを 3 分、 注水すすぎを 1 回、 脱水を 3 分、 (水量はお好みに設定)	3	洗いを 15 分、 ためすすぎを 3 回、 脱水を 9 分、 (水量はお好みに設定)
4	風呂水を使うときは、 「お湯取」を設定する	4	風呂水を使うときは、 「お湯取」を設定する
5	スタートボタンを 押す	5	スタートボタンを 押す

「おいそぎ」コース

- 洗濯容量は約 3.0kg です。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

「おいそぎ」が点灯しているときは ③ へ

2 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「おいそぎ」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

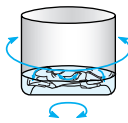
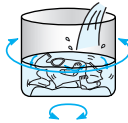
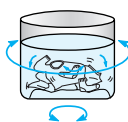
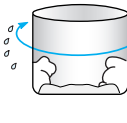
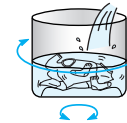
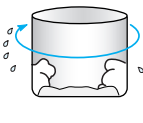
3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 スタートボタン スタート 一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに 洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 73)

- 水量は自動的に「48L」になります。洗濯物の量に合わせ「20L」〜「54L」まで切り替えられます。
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤	**：粉末合成洗剤**
	：液体洗剤

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16〜18

洗濯運転終了

(メロディ(ブザー)でお知らせします)

「おいそぎ」コース(続き)

「おいそぎ」コースの洗濯動作

洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ	脱　水
約2分	(3STEP洗い) 低い水位で槽反転かくはんします(衣類の量により水位は変わります) ↓ 給水しながら槽反転かくはんします(設定水位が低い場合行いません) ↓ 設定水位まで給水し、槽反転かくはんします	(注水すすぎ) 排水して脱水します ↓ 設定水位まで給水し、注水しながら槽反転かくはんします ↓ バランスかくはんします	排水して脱水します

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■洗いやすすぎの槽反転かくはんは、設定された水位により給水しながら行ったり、洗濯量が多い場合、かくはんになることがあります。

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです)

■温風脱水を設定するとき ☞ 39

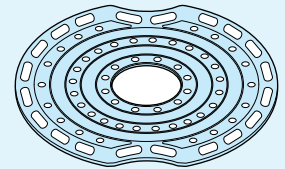
お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

「毛布」コース

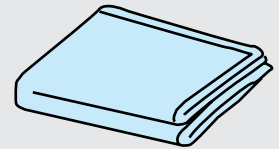
お洗濯を始める前の準備

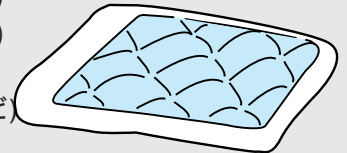
■洗濯・脱水槽が回転する「毛布水流」で毛布や掛けふとんに無理な力を加えず、やさしくていねいに洗い上げます。

■「毛布」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F62)」が必要です。 98

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて 58、59

■洗濯できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。(乾燥は絶対に行わないでください)

■洗濯できる掛ふとん

- 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
  掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
  肌掛ふとん(ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで 、手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意

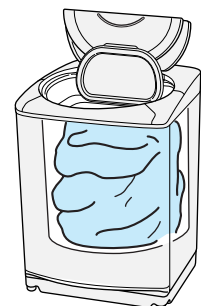
- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

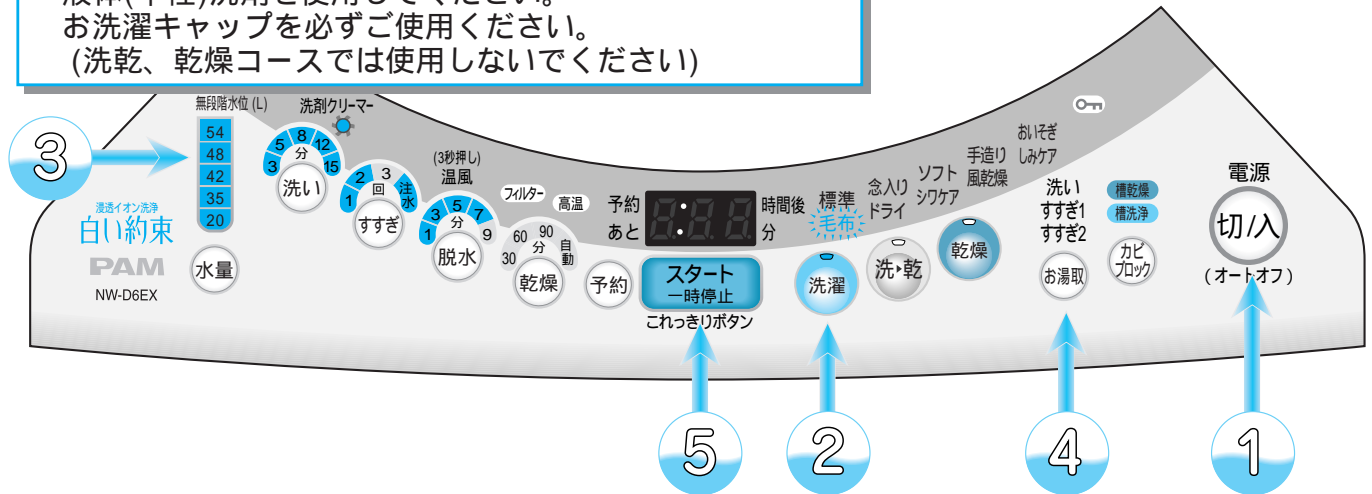
■その他洗濯できるもの

- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

毛布・掛ふとんの入れかた (洗乾コースと洗濯コースでは毛布の入れかたが異なります)

1 毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 4.2kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- お洗濯キャップを必ずご使用ください。
  (洗乾、乾燥コースでは使用しないでください)

準備を行う ☞ 49

① 洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

- お洗濯キャップの取り付けかたは ☞ 58

② 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「毛布」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 水量は自動的に「54L」になります。お好みに合わせて「20L」～「54L」まで切り替えられます。

③ 水量 水量 をセットし、洗剤投入ケースに液体洗剤、ソフト仕上剤を入れ、内ふた、ふたを閉める

- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ⑤ へ

④ お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

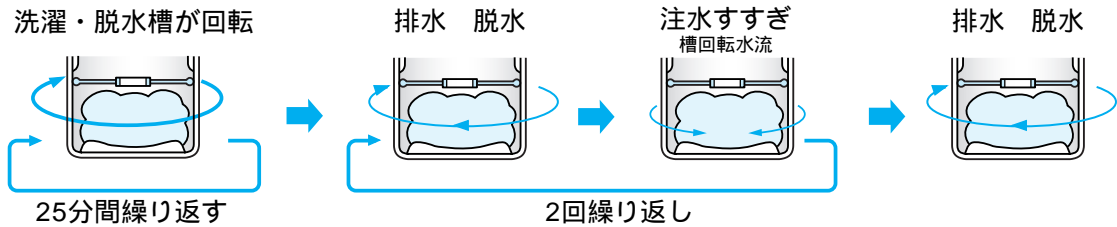
⑤ スタートボタン スタート/一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

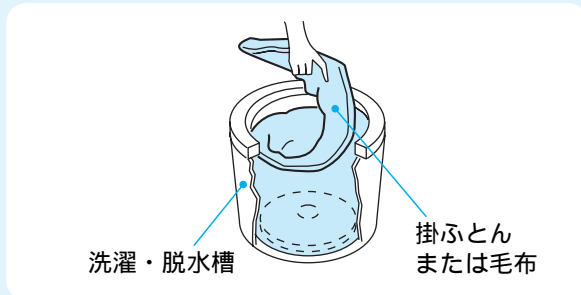
(運転内容は ☞ 73)

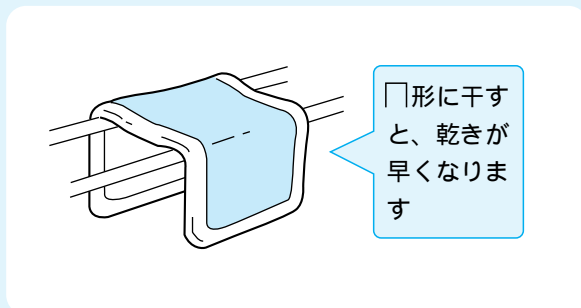
- **脱水時間と水量は変更できます。(洗い、すすぎは変更できません)**
- **温風脱水は設定できません。**
- 洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。(洗剤クリーマー内をクリーニングするためです。)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「毛布」コースの運転内容

- 洗濯・脱水槽がゆっくり回転する「毛布水流」でやさしくていねいに洗います。

お洗濯が終ったら

■取り出しかた

- 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

■風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)

- 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
- 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
- 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

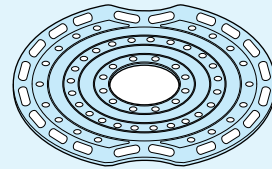
- **「毛布」コースの予約運転はできません。**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F62(☞ 98)を必ずご使用ください。**
- **掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。**

「ドライ」コース

お洗濯を始める前の準備

■「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F62)」が必要です。 ☞ 98

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

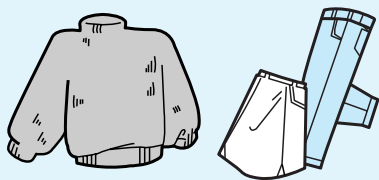
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ☞ 58、59

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ表示のデリケートな衣類や、ドライ表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

- 素材によっては洗えないものもあります。
- 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの ドライ 表示があるもの

- セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- スラックス、スカート
- ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- 学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。
右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

- 皮革製品、皮革装飾品
- 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
- レーヨン、キュプラおよびその混紡品
- 色落ちしやすいもの
- 和服、和装小物
- ネクタイ、スーツ、コート
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
- 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
- ベルベット、コーデュロイなどのパイル地
- 衣類の取扱い絵表示がないもの
- 防水性製品

ご注意
- 上記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

お洗濯物の準備

衣類の準備

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- 色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

シミの抜きかたワンポイント

1 万一、衣類にシミがついた場合は、「3 倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。
※上記対応でシミが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

2 漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

※酸化型
(1)塩素系(ハイター)：
漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：
色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

※還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

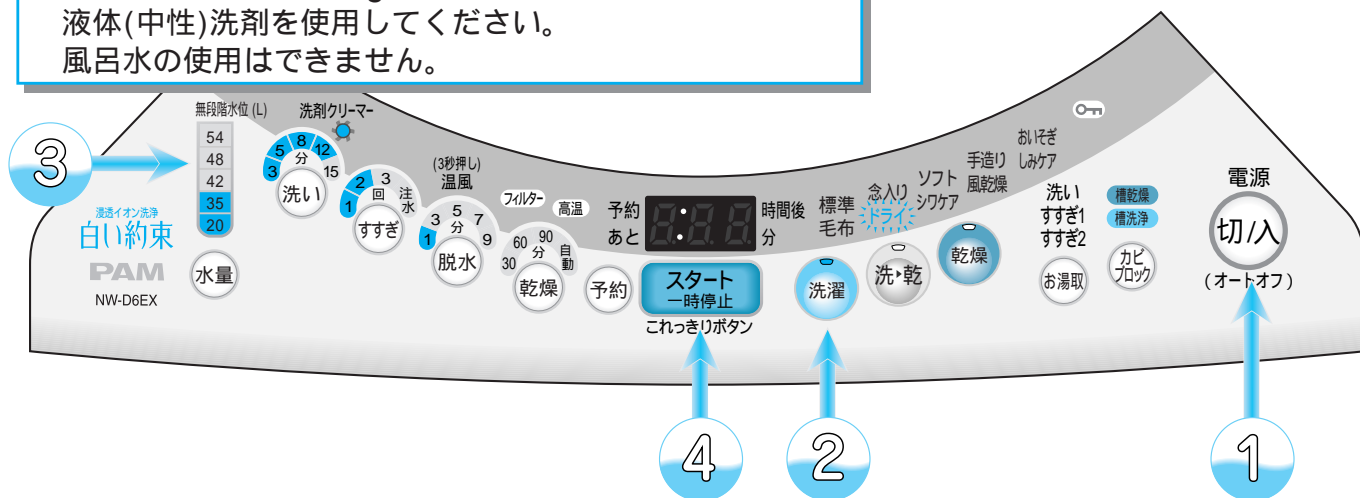
■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示が（ドライ）表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  （手洗イ）表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

「ドライ」コース(続き)

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 1.2kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- 風呂水の使用はできません。

準備を行う ☞ 53

1 **洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットし、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

- 洗濯物は洗濯・脱水槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れて、お洗濯キャップで押さえてください。
  脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。
- お洗濯キャップの取り付けかたは ☞ 58

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ドライ」を点灯させる**

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 **水量 水量 をセットし、洗剤投入ケースに液体洗剤、ソフト仕上剤を入れ、内ふた、ふたを閉める**

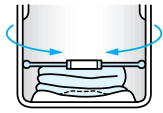
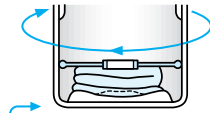
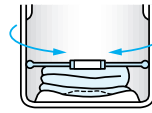
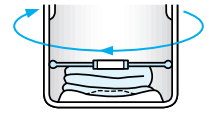
- 水量は自動的に「35L」になります。洗濯物の量に合わせ「20L」か「35L」に切り替えられます。
- 水量ボタン以外は受け付けません。
- **温風脱水は設定できません。**
- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

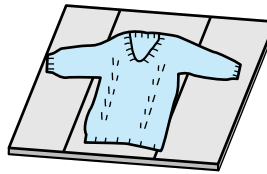
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

(運転内容は ☞ 73)

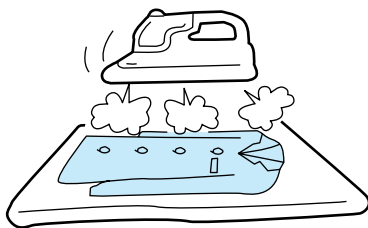
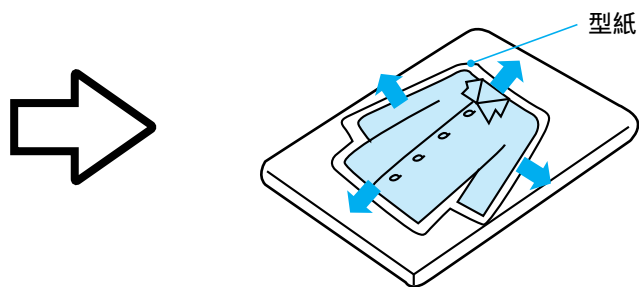
↓

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

お洗濯が終ったら

■干しかた

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

■仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。
- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

- **「ドライ」コースの予約運転はできません。**
- **別売りのお洗濯キャップ MO-F62(☞98)を必ずご使用ください。**
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水を使用してください。
- **洗剤は適正な量を使用してください。**
  多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

「ドライ」コースは、洗濯コースで洗濯できる量(1.2kg まで)と乾燥コースで乾燥できる量(0.4kg まで)が違いますのでご注意ください。

「しみケア」コース

同梱の【「しみケア」コースで上手に洗いましょう。】も併せてご覧ください。

- 洗濯容量は約 2.0kg です。
- ドライマーク表示の衣類やデリケートな衣類は洗わないでください。 ☞ 52
- 洗濯時間は「標準」コースより約 50 分長くなります。

1 洗濯物を入れ、電源ボタン (切/入) を押して、電源を入れる

「しみケア」が点灯しているときは ③ へ

2 洗濯ボタン (洗濯) を押して、「しみケア」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

3 お湯取ボタン (お湯取) を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 スタートボタン (スタート 一時停止) を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに洗剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 73)

- 水量は自動的に「42L」になります。洗濯物の量に合わせ「20L」～「54L」まで切り替えられます。
- 洗剤の量については ☞ 20、21
- ふたを閉めると給水を開始します。
- ふたを閉めたあとは洗濯物の質を検知し、洗濯内容を決めるため、低い水位と設定水位でセンシング(かくはんして検知)します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「しみケア」コースの洗濯動作

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
（内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります）

■洗いのかくはん中にときどき洗剤クリーマーが動作することがあります。
（洗剤クリーマー内をクリーニングするためです）

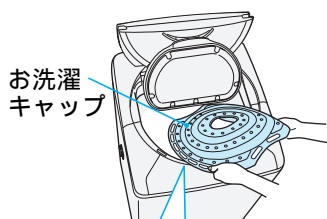
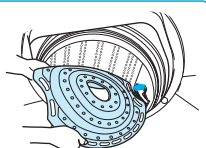
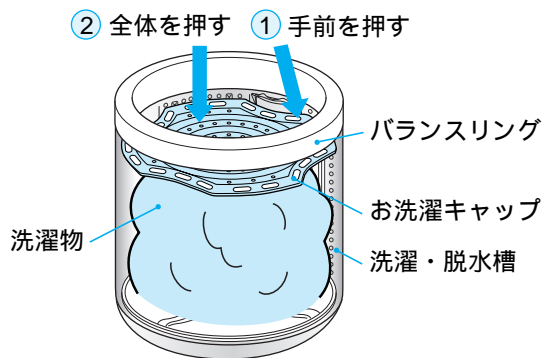
お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。
- 水量が少ないと気になるときは、水量ボタンでお好みの水位に変更してください。

お洗濯キャップを使う

お洗濯キャップ(MO-F62)は別売り部品です。

- **洗濯の「ドライ」「毛布」コースを利用するときは、必ずお洗濯キャップをご使用ください。(故障の原因となります)**
- **洗乾、乾燥の各コースではお洗濯キャップを使用しないでください。**

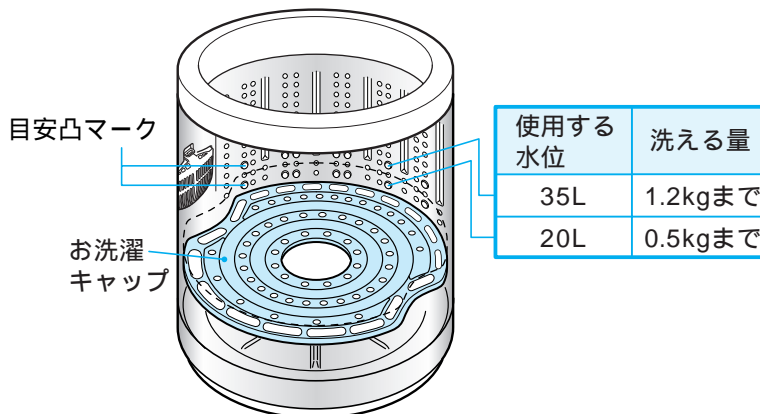
お洗濯キャップの取り付けかた

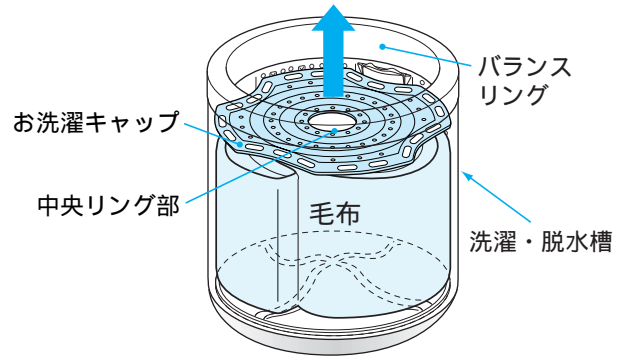
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に洗濯・脱水槽に入れる。**

2 **①お洗濯キャップの手前を押して、全体を洗濯・脱水槽の中に入れる。**
②お洗濯キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。(バランスリングの下にセットする)

ご注意
- お洗濯キャップを正しくセットしないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。
- 洗濯物を傷めることがありますので、お洗濯キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

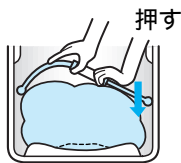
お洗濯キャップの高さ位置を合わせる

「ドライ」コースの場合

- お洗濯キャップをセットする位置(高さ)は、洗うものの種類、大きさ、厚みに応じて、洗濯物を軽く押さえる高さにセットしてください。
- 洗濯・脱水槽にセット位置の目安凸マークがありますので、参考にしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

使用する水位	洗える量
35L	1.2kgまで
20L	0.5kgまで

「毛布」コースの場合

お洗濯キャップを洗濯・脱水槽の中に入れ、中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げます。
- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる。**

2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。**

3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる。**

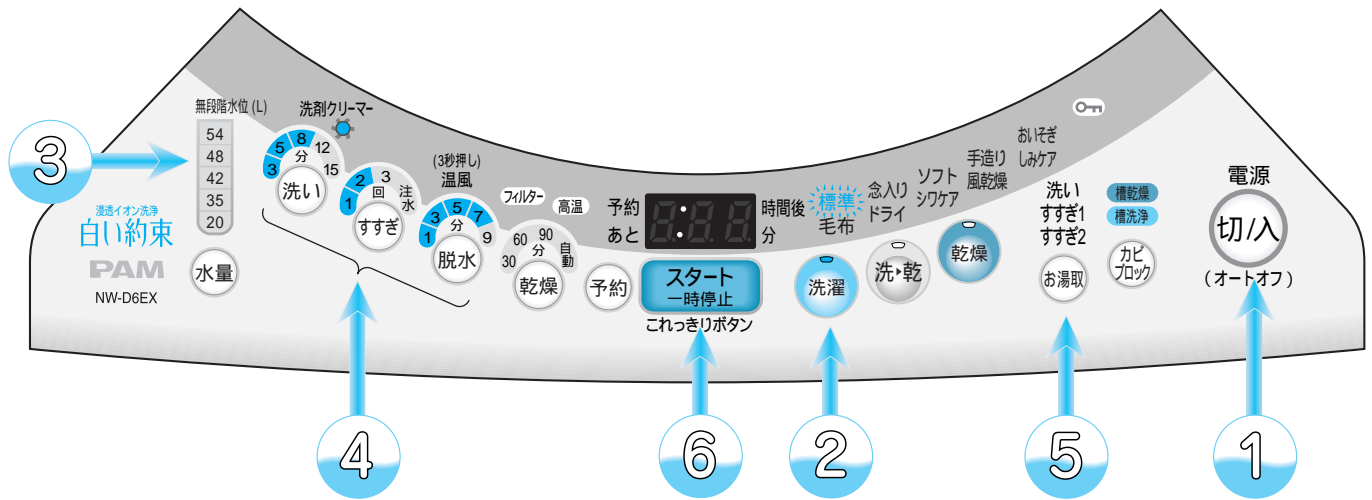
⚠ 注　意

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保管時には変形しないようご注意ください。(付属のお湯取ホース掛けを使って、本体脇に引っ掛けると乾燥時の熱で変形することがあります)
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。

別売り部品 ☞ 98

いろいろな設定でお洗濯する

こんな場合に	1	2	3	4
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 **電源ボタンを押す**	洗濯 **洗濯ボタンで「標準」を選ぶ**	水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い ボタンを押す
洗濯液を２度使うとき **洗いのみ**				洗い ボタンを押す
洗濯・脱水槽に水をためたいとき **給水のみ**			水量 **水量を選ぶ** お好みの水量を選んでください。	洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、センサーが自動的に決めます。	洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**				洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			水量 **水量を選ぶ** 水量の設定がないときは、「54L」になります。	排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**				
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**				排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源を「切」にしてください。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。(洗濯内容は記憶されません)

ご注意
- 洗剤クリーマー動作中に次の操作をすると、洗剤クリーマー内に水が残ることがあります。
  - 電源を切る。
  - 一時停止して「洗い」の設定を解除し、再スタートする　など。
- 残水がある場合は、「標準」コースで水量「20L」洗い「3分」脱水「1分」に設定して、運転してください。
  - 洗剤クリーマーの自動クリーニングにより排水されます。

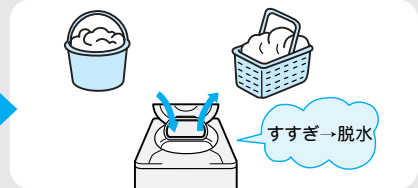
■洗濯液を2度使うとき

1回目は汚れの少ないもの(洗いのみの運転をする)

水量に合わせて洗剤を入れます。

2回目は汚れの多いもの(1回目の洗い液を利用して、お好みのコースで洗濯する)

洗濯物に応じた水量をセットします。
※洗剤を追加する場合は、2割程度にしてください。洗剤の入れ過ぎは、泡による弊害(水漏れや感電)が起こります。

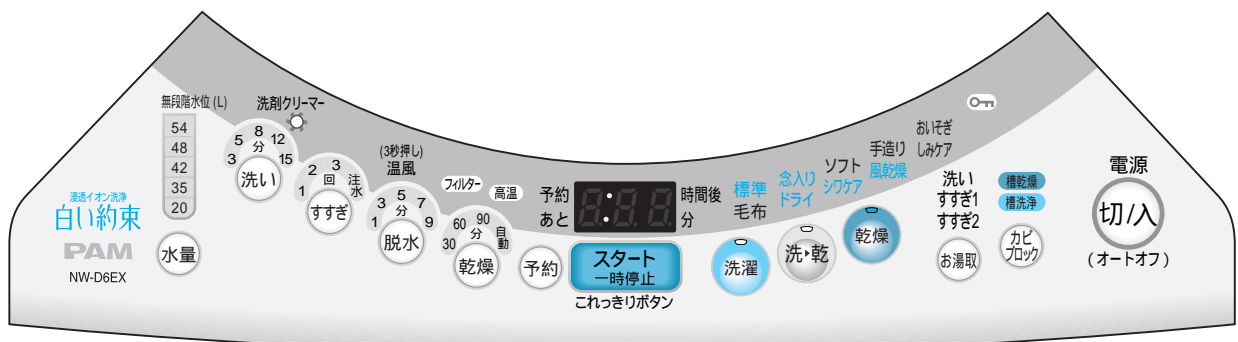
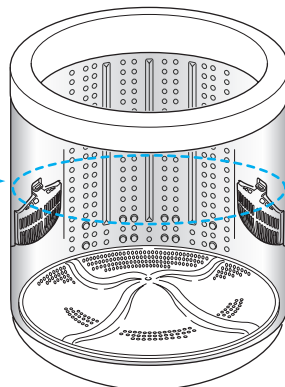
1回目に洗い終わった洗濯物を「すすぎ」「脱水」する

1回目と同じ水量を選びます。

ブザー(メロディ)でお知らせします

各ボタンでコース内容を設定する	5	6	終了
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す →	お湯取 **風呂水を使う行程を設定する** (**風呂水を使わないときは6へ進む**) 吸水については ☞22	スタート 一時停止 **スタートボタンを押す**	
→			洗濯液は残ったまま停止します。
「3分」を選んでください。3分間の運転後、水がたまった状態で停止します。 →			
すすぎボタンを押す →			すすぎ液は残ったまま停止します。
→ 脱水ボタンを押す →			すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎボタンを押す → 脱水ボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水ボタンを押す →			排水して、脱水します。

乾 燥 コース

乾燥機 として使えます。

- **この洗濯乾燥機には 5 種類の乾燥コースがあります。
次ページを目安にして乾燥したいコースを選んでください。
(イラスト中の青字のコースが選べるコースです)**

**脱水後の衣類を
ほぐした状態での位置** ▶

◀ 上から5番目と6番目の
脱水穴が目安です。
(糸くずフィルターが
かくれる程度)

乾燥コースの選びかた

● お洗濯キャップは使用しないでください。（故障の原因になります）

衣類の種類	おすすめの乾燥コース	乾燥容量
一般の衣類	標　準 ☞64 普通に乾燥するときに 衣類に適した内容で自動的に乾かします。	3.5kg
	念入り ☞67 厚手の衣類をしっかり乾燥するとき 標準コースよりしっかり乾かします。	
ワイシャツなど	シワケア ☞70 同類の素材のＹシャツ、ブラウスなどを乾燥したいときに シワを抑えるため少し湿り気のある状態まで乾かします。	0.8kg
ドライ、吊り干し、平干し 表示の衣類	ドライ ☞68 ドライマークや吊り干し、平干し表示のあるセーターなどを乾燥するときに かくはんせずに洗濯・脱水槽をゆっくり回転させ、やや低温で乾かします。	0.4kg
熱に弱い衣類	風乾燥 ☞71 化繊混紡の熱に弱い衣類をやさしく乾かしたいときに （60分、90分） 衣類の温度を約30℃にして乾かします。	1.0kg

一般の衣類

パジャマ

Ｙシャツ

肌着

バスタオル

タオル

シーツ

ブリーフ

エプロン

ワイシャツなど

Ｙシャツ

表示の衣類

熱に弱い衣類

キャミソール（ポリウレタン入り）

水着（ポリウレタン入り）

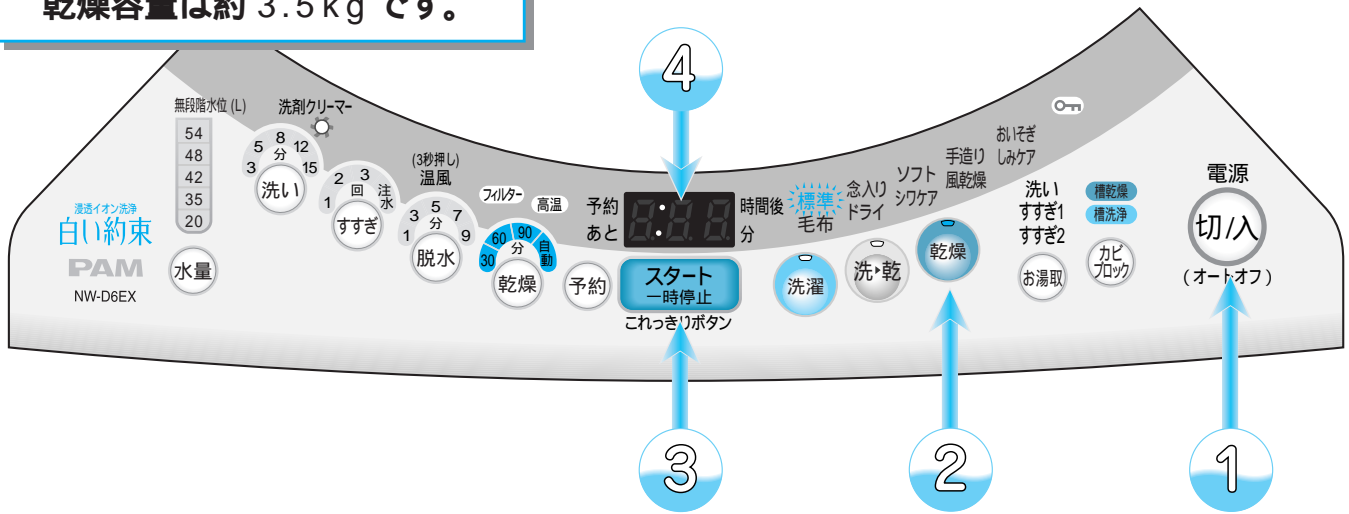
ブラウス

下着（ポリウレタン入り）

- 皮製品、絹やのり付けした衣類、熱に弱いプラスチックなどは乾燥しないでください。☞68
- 洗濯・脱水槽の中に水が入っていないか確認してください。
  水が入ったままスタートすると、エラー「C2」が表示されます。☞91
- 「シワケア」コースは乾燥終了後、すぐに吊り干ししてください。☞70
- 乾燥運転時も水栓は必ず開けてください。

■乾燥終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合がありますので、取り出すときはやけどに十分気をつけてください。

乾燥「標準」コース

● 乾燥容量は約 3.5kg です。

1. 脱水の終了した洗濯物をシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、
電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2. **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「標準」を点灯させる**

3. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

4. かくはん翼が回転し、衣類の量を計測して残時間(目安)が表示されます。
(残時間判定中は「 - : - - 」表示)
(運転内容は ☞ 74)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

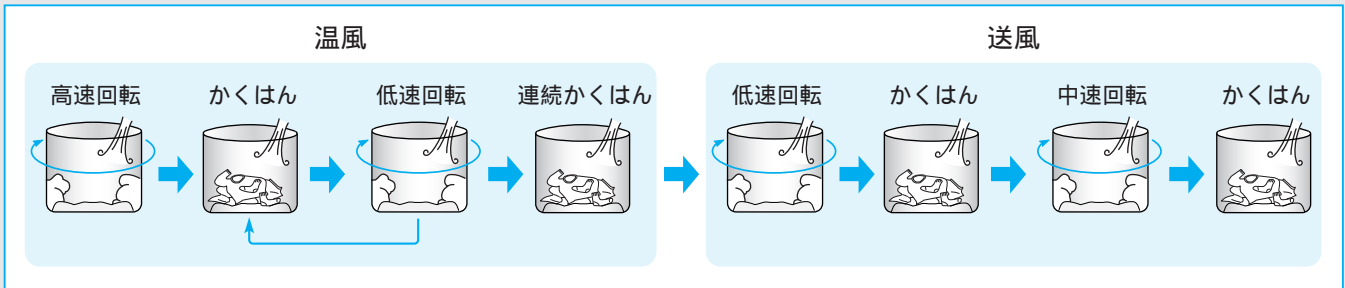
- 乾燥ボタン 乾燥 を押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 乾燥ボタン 乾燥 を押し、お好みの時間(30分、60分、90分)に変更することもできます。

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84
- 「ふんわりガード」運転が取り消されている場合は、乾燥終了後電源が切れます。☞ 27

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 66

※乾燥終了後、乾燥ムラがある場合は、手動で乾燥30分を選び、再度乾燥してください。

お願い ● 衣類はシワをのばして、1枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

「標準」コースの乾燥動作

衣類の縮みについて

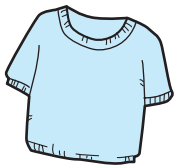
衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。

● 縮みの程度は 1 回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター

綿や麻のニット製品など

運動用ソックス

ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

● 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。

● 縮みやすい衣類の例
・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての上手な対応

● 乾燥前に衣類の絵表示・材質表示をよく確認します。

● 天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)

● 1.0kg までの熱に弱い化繊混紡衣類は、「風乾燥」コースをご使用ください。 71

● 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

乾燥運転中にどうしてもふたを開けたいとき

乾燥運転中に衣類を取り出そうとしたり、途中で乾燥をやめたいときに操作します。
(ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合がありますので、取り出しはやけどに十分気をつけてください)

●一時停止ボタンを押したとき

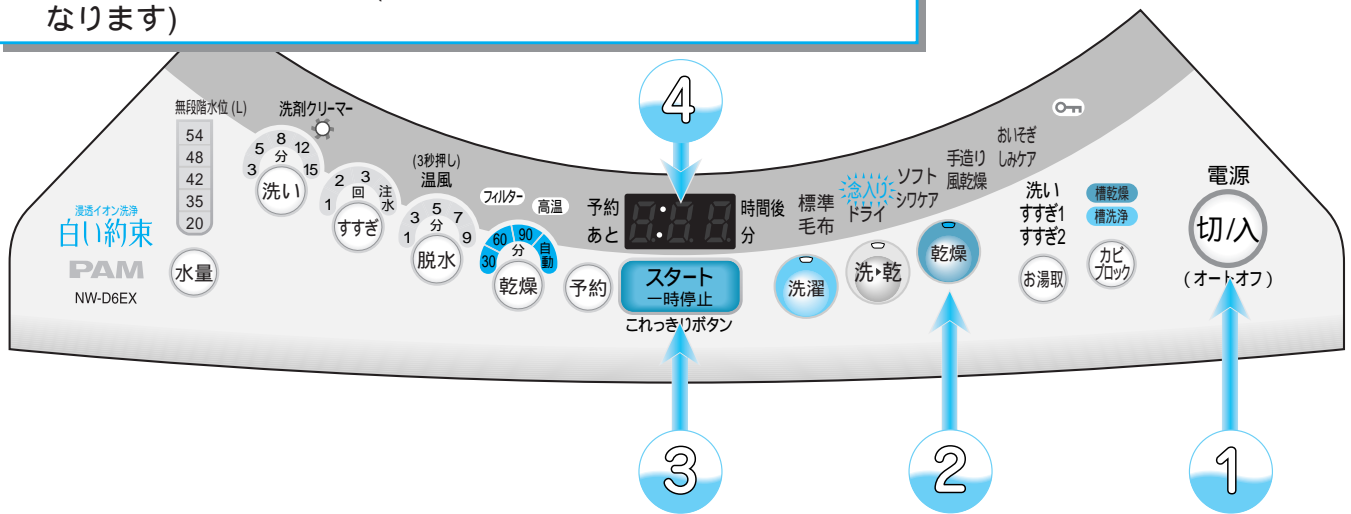
乾燥運転が止まり、10 分程度たってから「C5」表示し洗濯・脱水槽内へ送風が始まります。(送風中はボタン操作を受け付けません) 洗濯・脱水槽内温度が下がり送風が終わったら、ふたのロックが解除されます。再スタートできませんので、電源を切ってください。

●電源を切ったとき

電源を切って、再び電源を入れると(5 秒程度たったあと電源ボタンが受け付けられるようになったら)パネルの「高温」表示が点滅して、洗濯・脱水槽内を冷やすため送風が始まります。(送風中はボタン操作を受け付けません) 洗濯・脱水槽内温度が下がり送風が終わったら「高温」表示が消え、ふたのロックが解除されます。

●乾燥運転開始直後(約 30 秒)は洗濯・脱水槽内の温度が高くないため、すぐに開けることができます。

「念入り」コース

- 乾燥容量は約 3.5kg です。
- **標準コースより少し長めの運転時間で、厚手の衣類などをしっかり乾燥するコースです。(厚手の衣類以外は、シワがつきやすくなります)**

1 **脱水の終了した洗濯物をシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、**
電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「念入り」を点灯させる**

- 乾燥ボタン 乾燥 を押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 **スタートボタン スタート 一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

4 **かくはん翼が回転し、衣類の量を計測して残時間(目安)が表示されます。**
(残時間判定中は「-:--」表示)

(運転内容は ☞ 74)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84
- 「ふんわりガード」運転が取り消されている場合は、乾燥終了後電源が切れます。 ☞ 27

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 66

※乾燥終了後、乾燥ムラがある場合は、手動で乾燥 30 分を選び、再度乾燥してください。

お願い ● 衣類はシワをのばして、1 枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

乾燥

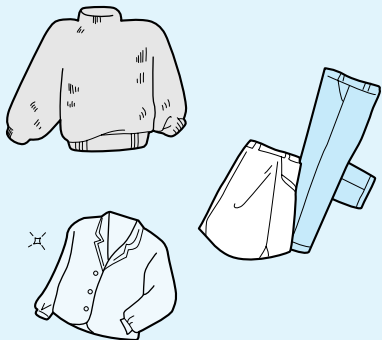
「ドライ」コース

乾燥を始める前の準備

乾燥できるもの、できないものの確認

乾燥できるもの

- **ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン**
- **ウール、ウール混紡のスカートやスラックス**
- **麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート**

※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。

- 乾燥できる衣類の量は1枚です。
- 約400g以上の大物は乾燥しないでください。

乾燥できないもの

- **皮革製品、皮革装飾品**
- **装飾品(羽、毛皮など)のついた衣料**
- **レーヨン、キュプラおよびその混紡品**
- **和服、和装小物**
- **ネクタイ、スーツ、コート**
- **コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの**
- **絹の衣類**
- **ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)**
- **ベルベット、コーデュロイなどのパイル地**
- **のり付けした衣類**
- **色の濃いプリントの衣類(昇華による移染の恐れがあります)**
- **「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの**
- **アイロンがけで、低温度の指定があるもの**
- **ゴム類**
- **油のしみた洗濯物**

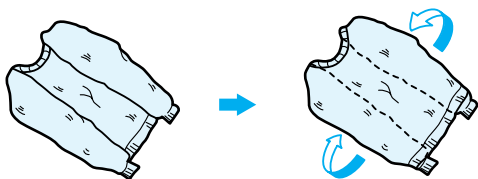
ご注意
- 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをお勧めします。

衣類のセットのしかた

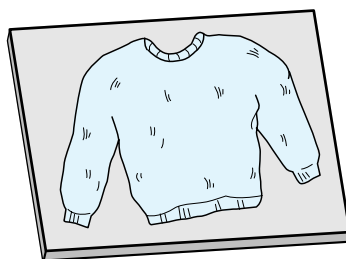
- 洗濯・脱水槽に入る大きさに衣類を折りたたみ、平らになるように底に置きます。

乾燥が終わったら (上手に仕上げるためのちょっとアドバイス)

乾きが足りないとき

- そでの部分を最初と反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

- スカートやスラックスなども反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

ちょっと乾きが足りないとき

セーターの襟元など、ちょっとだけ乾きが足りないときは、広げて陰干しにする方法もあります。

仕上げ

縮みや形くずれしてしまったときの直しかた

☞ 55

ご注意
- **お洗濯キャップは使用しないでください。乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。**
- 「ドライ」コースは、洗濯コースで洗濯できる量(1.2kg まで)と乾燥コースで乾燥できる量(0.4kg まで)が違いますのでご注意ください。

- 乾燥容量は約 0.4kg です。
- かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽をゆっくり回転させ、やや低い温度で乾燥するコースです。
- 洗乾の「毛布」コースで乾きムラがあるようなときは、毛布を折り返して乾燥してください

準備を行う ☞ 68

1 脱水の終了した洗濯物をシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、電源ボタン (切/入) を押して、電源を入れる

2 乾燥ボタン (乾燥) を押して、「ドライ」を点灯させる

- 乾燥ボタン (乾燥) を押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 スタートボタン (スタート 一時停止) を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

「1:40」の表示をしてから運転を開始します。

(運転内容は ☞ 74)

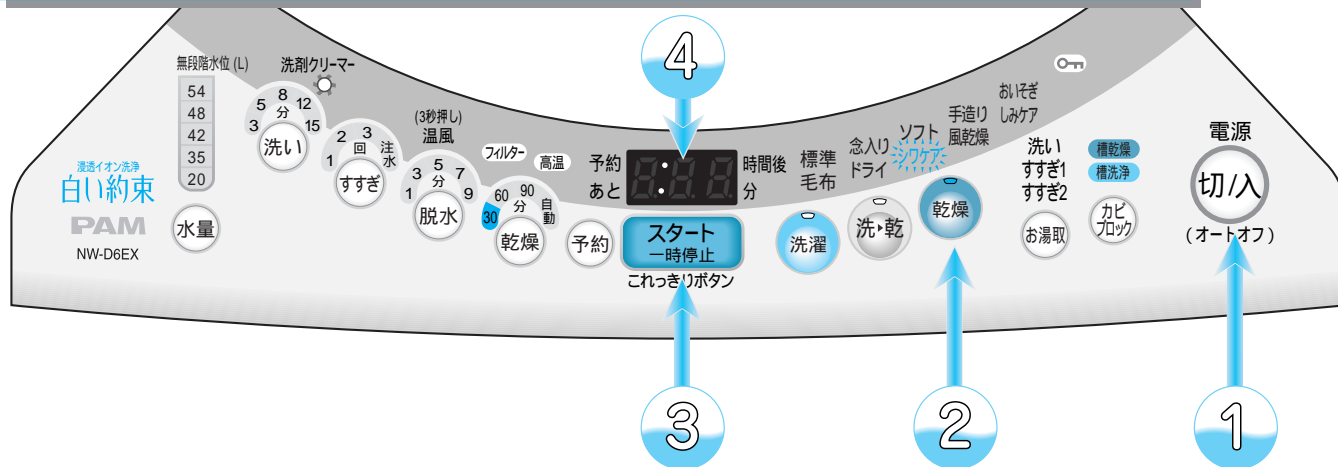
乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 84**

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 66**

お願い ● 衣類はシワをのばして、1 枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

「シワケア」コース

- 乾燥容量は約 0.8kg です。
- **ソデの長い衣類などのシワを抑えるために、少し湿り気のある状態で乾燥を終了します。**
- **乾燥が終了したら、すぐに吊り干ししてください。シワが多めの場合はアイロンがけをしてください。**

1 脱水の終了した洗濯物をシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる

2 乾燥ボタン 乾燥 を押して、「シワケア」を点灯させる

- 乾燥ボタン 乾燥 を押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

4 かくはん翼が回転し、衣類の量を計測して残時間(目安)が表示されます。(残時間判定中は「-:--」表示)

(運転内容は ☞ 74)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 84

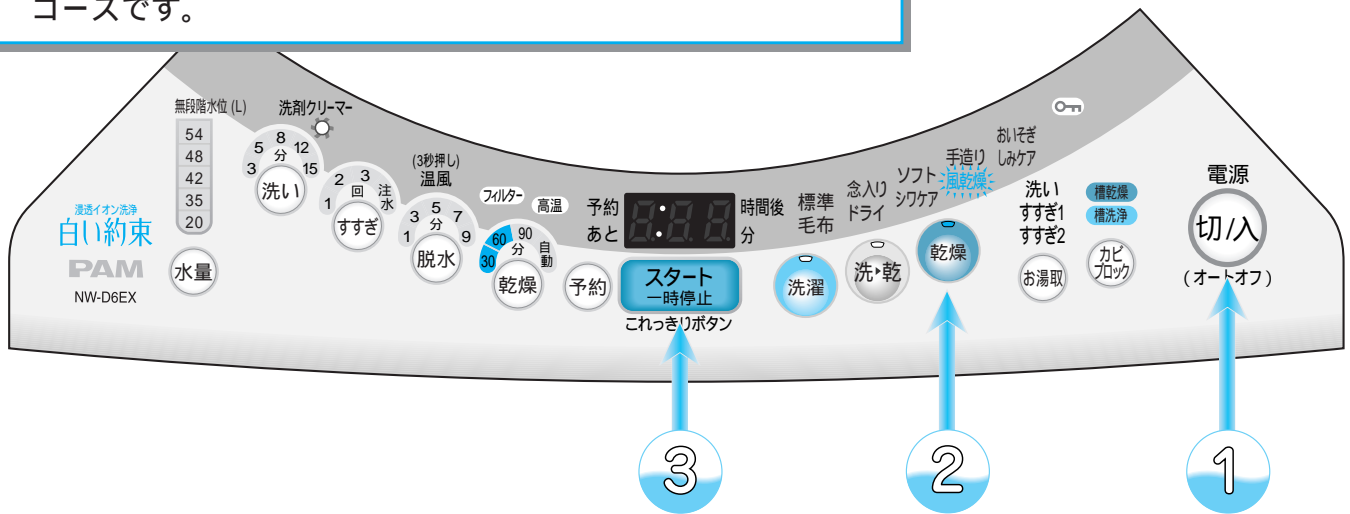
- 衣類が少し湿っているため、そのままにしておくとシワの原因になります。乾燥運転終了後、すぐにつり干ししてください。

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)**
  乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 66

お願い 綿 100 %の Y シャツ、ブラウスまたは、混紡の Y シャツ、ブラウスなど、同類の素材をまとめて乾燥するようにしてください。

ご注意 違う素材の衣類を混ぜて乾燥させると、乾きムラになることがあります。

「風乾燥」コース

- 乾燥容量は約 1.0kg です。
- 化繊・混紡の熱に弱い衣類を、約 30 ℃でやさしく乾かすためのコースです。

1 **脱水の終了した洗濯物をシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2 **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「風乾燥」を点灯させる**

- 乾燥ボタン 乾燥 を押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 乾燥ボタン 乾燥 を押し、お好みの時間（60 分、90 分）に変更することもできます。

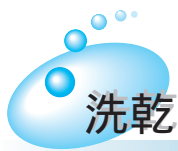
3 **スタートボタン スタート 一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

(運転内容は 74)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 84**

お願い ● 衣類はシワをのばして、1 枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

洗乾コースの内容について

■この表では標準状態(青字で示す)での設定を表しています。
■各コースの洗濯・乾燥行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	自動設定される 水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	脱水	乾燥 目安時間〔約〕	目安時間〔約〕
標　準	54～20L (54～20L)	8分～5分 (15～3分)	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ	1分	1時間～3時間	1時間半～3時間半
			(ためまたは注水すすぎ１～２回)				
念入り	54～20L (54～20L)	12分～8分 (15～3分)	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ	1分	1時間半～3時間半	2時間～4時間
			(ためまたは注水すすぎ１～２回)				
手造り	※54L (54～20L)	※8分 (15～3分)	※ためすすぎ	※ためすすぎ	7分	※30分、1時間～3時間	1時間半～3時間半
			(ためまたは注水すすぎ１～２回)				
おいそぎ	35L (54～20L)	3分 (15～3分)	注水すすぎ	ー	1分	45分	1時間
			(ためまたは注水すすぎ１～２回)				
毛　布	54L (54～20L)	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	7分	3時間	4時間
シワケア	35L (54～20L)	12分	回転シャワーすすぎ2回	ためすすぎ	7分	30分	1時間半

■目安時間について

- 乾燥の目安時間は、室温２０℃、水温２０℃で運転した場合です。
- 乾燥時間は、室温が下がると長くなります。
- 室温が約５℃以下のとき、または約３０℃をこえたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。
- 大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なります。

■「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)での時間を表しています。

洗濯コースの内容について

■この表では標準状態(青字で示す)での設定を表しています。
■各コースの洗濯行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	自動設定される水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	脱水	所要時間〔約〕
標　準	54～20L (54～20L)	8分 (15～3分)	回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ１～２回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	42分 52～40分
念入り	54～20L (54～20L)	12分～8分 (15～3分)	回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ１～２回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	54分 59～48分
ソフト	54～20L (54～20L)	8分 (15～3分)	回転シャワーすすぎ2回 (ためまたは注水すすぎ１～２回)	ためすすぎ	7分 (9～1分)	37分 42～29分
手造り	※54L (54～20L)	※8分 (15～3分)	※ためすすぎ (ためまたは注水すすぎ１～３回)	※ためすすぎ	7分 (9～1分)	42分
おいそぎ	48L (54～20L)	3分 (15～3分)	注水すすぎ (ためまたは注水すすぎ１～２回)	ー	3分	19分
ドライ	35L (35、20L)	8分	ためすすぎ	ためすすぎ	1分	28分
毛　布	54L (54～20L)	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	7分 (9～1分)	57分
しみケア	42L (54～20L)	60分 (15～3分)	ためすすぎ	ためすすぎ	7分	91分

■所要時間について
- 給水時間(給水量毎分 15L)・排水時間(標準状態)を含みます。(運転をスタートしたときの本体の残時間表示と上表の所要時間は、条件により異なります)
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」コースは、洗濯物の量と質をセンシングして、最適な洗濯内容を決定します。
- 「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)での時間を表しています。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4分)を行います。(洗濯量によっては行いません)

■コース内容の変更について
- 「洗い」の行程が終わってしまうと変更できません。

■コースの切り替えについて
- 「スタートしたあとはコースの切り替えはできません。いったん電源を切ってから行ってください。

ご注意
水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。

乾燥コースの内容について

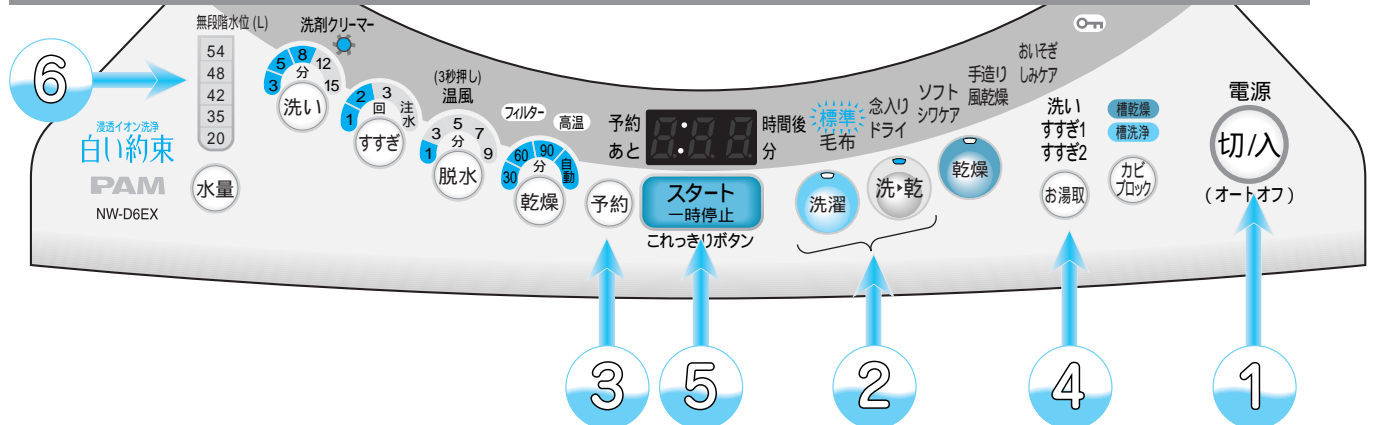
■各コースの乾燥行程について説明します。

コース	乾燥容量	目安時間〔約〕
標　準	0～1.2kg	1時間～1時間半
	1.2～2.5kg	1時間半～2時間半
	2.5～3.5kg	2時間半～3時間半
念入り	0～1.2kg	1時間～2時間
	1.2～2.5kg	2時間～3時間
	2.5～3.5kg	3時間～4時間
ドライ	0.4kg以下(1枚)	100分
シワケア	0.8kg以下(1～4枚)	30分
風乾燥(60分乾燥)	1.0kg以下	60分
風乾燥(90分乾燥)	1.0kg以下	90分

■乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

- 上の表は、本機で9分間脱水したものを、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 乾燥時間は、室温が下がると長くなります。
- 室温が約5℃以下のとき、または約30℃をこえたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。
- 大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なります。

予約タイマーを使ってお洗濯・乾燥、お洗濯

●お洗濯の仕上がり時間を 3 ～ 12 時間後の各 1 時間ごとに予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

1 **洗濯物を入れ、電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2 **洗乾ボタン 洗・乾 または洗濯ボタン 洗濯 を押して、お好みのコースを点灯させる**

- 洗乾ボタン、洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 **予約ボタン 予約 を押して、仕上がり時間をセットする**

- 今から何時間後に洗濯・乾燥、洗濯を終わらせるかをセットします。
- 予約ボタンを押すごとに1時間ずつ切り替わります。
- 予約した時間は次回へ記憶されます。

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 5 へ

4 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞22

5 **スタートボタン スタート 一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して洗濯量を感知し、水量を表示します。☞15
- 洗剤の量については ☞20、21
- 使用する洗剤、および洗剤の入れかたについては、選択したコースの説明に従ってください。
- 予約設定してスタート後は、一時停止できません。☞76

6 内ふたを閉め、水量表示に従って、洗剤投入ケースに
洗剤を入れ、ふたを閉める

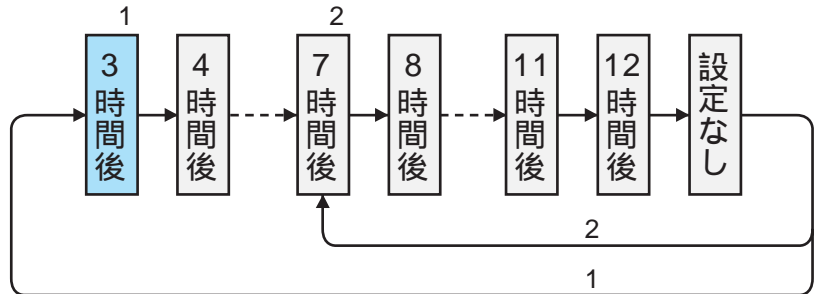
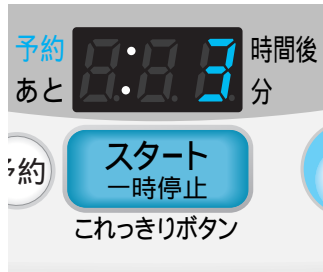
(洗剤クリーマーが動作し、洗剤を溶かします。約 2 分後、表示が消え、予約モードになります。(「予約」ランプのみ点灯))

- 予約中はときどき洗剤クリーマーが動作します。洗剤の固まりを防ぐためです。

洗濯、乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

予約タイマーを使ってお洗濯・乾燥、お洗濯(続き)

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■ボタンを押すごとに設定が変わります。

◎1 ：洗濯コース、洗乾「おいそぎ」「シワケア」コースの場合
◎2 ：洗乾コース(「おいそぎ」「シワケア」コース以外)の場合

■洗濯の「ドライ」「毛布」「しみケア」コース、カビブロック(「槽乾燥」「槽洗浄」コース)および乾燥コースでは予約運転できません。

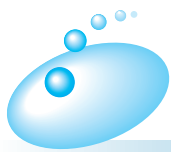
こんなときには

■予約内容の確認：予約 を押す。　(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源を切る。

■予約の変更　　：電源を切り、始めからやり直す。

ご注意

- **予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒にお洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

チャイルドロックについて

万一のけがやお子様などの安全のために、すすぎ 1 回目の脱水開始後は自動的にふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

スタート 一時停止 を押す ➡ 運転動作が止まるとロックが解除し、🔑 が点滅します。
(乾燥運転中はロック解除できません ☞66)

再スタートすると

スタート 一時停止 を押す ➡ 運転行程に関係なくふたがロックされ、🔑 が点灯します。

■洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード)

1 **ふたを閉め、電源ボタンを押す。**

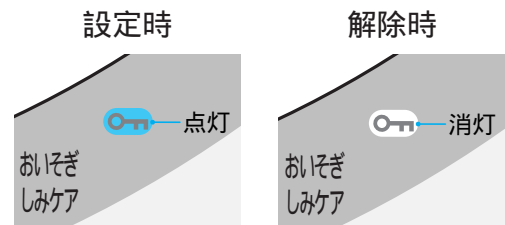
2 **「標準」コースを設定する。**

3 **洗い を 3 秒以上押す。**

- 設定を解除するときは、洗い を 3 秒以上押してください。
- いたずら防止モードの設定内容は次回に記憶されます。

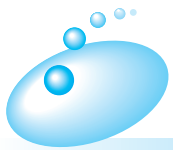
4 **電源を切る。**

設定時

解除時

自動振動制御システムについて

衣類の位置のアンバランスによっておこる高速脱水時の過剰な振動を、振動センサーで見張って防ぎます。

高速脱水中に振動が大きいと検知した場合、脱水回転数を下げて時間を延長します。(＋ 1 ～ 4 分)

- **脱水運転中に残時間が増えるのは、回転を下げたことによる脱水不足を防ぐためです。**
- **自動振動制御システムは、脱水運転中のみ動作します。洗いや乾燥運転中は動作しません。**

メロディ(ブザー)音を変えたいときは

メロディアラームは、3 種類のメロディと電子ブザーに変えることができます。
また、終了メロディ(ブザー)、終了予告音を消すこともできます。次の手順で行ってください。

■終了メロディ(ブザー)変更方法

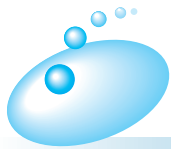
1 **電源ボタンを押す。**

2 **水量ボタン 水量 を 3 秒以上押すごとに、次のように切り替わります。**

メロディ1(初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし → (メロディ1へ戻る)

● 設定されると各メロディ音が鳴ります。音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

■終了予告音(約 5 ～ 10 分前のチャイム)変更方法

電源を入れたあと、スタートボタン スタート一時停止 の 3 秒以上押しで消すことができます。
元に戻すときは、同じ操作をしてください。
設定完了は、「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。
設定解除は、「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。
(脱水中、衣類のアンバランスで安全スイッチが働いて脱水をやり直したときはチャイムは鳴りません)

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

洗剤は入れすぎない

- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、洗剤の溶け残りや泡による弊害(水漏れや感電)や故障の恐れがあります。

テレビやラジオを近づけない

- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

電源を切ったあと約 5 秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。

- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源ボタンを押してください。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

- 色移りや変色を防ぐためです。

内ふた閉める際は、トッテの「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す

- 内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。
- 内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

乾燥中の換気は十分に

衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

- 換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

乾燥フィルターは目づまりサインが出なくても毎回掃除して、運転するときは必ず付ける

- 乾燥フィルターが目づまりしたり、外したまま使用すると、故障の原因になります。

結露に注意

- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯乾燥機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞ 102

洗濯物は入れすぎない

- 衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。洗濯量については☞ 20
- 洗濯時間が長くなったり、洗濯むらや乾燥むらになることがあります。

脱水終了や乾燥終了時、ふたのロックが解除されても洗濯・脱水槽が回っているとき

- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

鋭利な物でボタンを押さない

- 破損・故障の原因になります。

ファスナーは閉める

- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

乾燥中や終了後は、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)には触らない

- 高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください(特に金属部分)。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。

のり付けした衣類は乾燥しない

- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターの目づまりや故障の原因になります。

漂白剤などを使用したとき

洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。

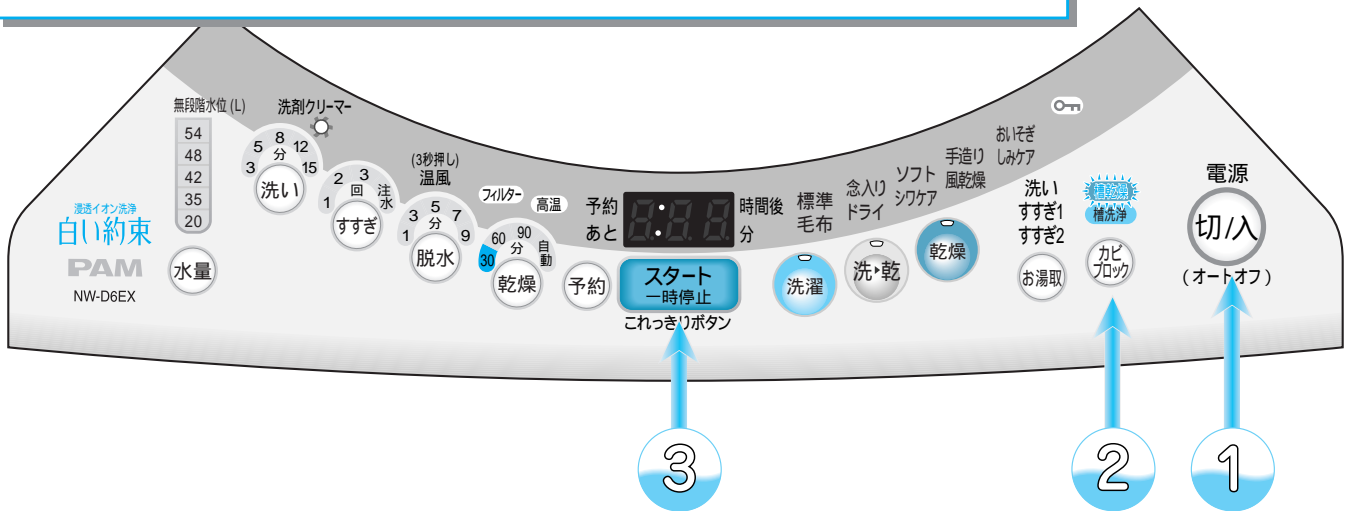
- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

- 誤動作やカードが使えなくなることがあります。

「槽乾燥」コース(カビブロック)

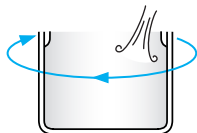
お手入れのしかた

30分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

1. **電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**

2. **カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽乾燥」を点灯させる**

3. **内ふた、ふたを閉め、**
   スタートボタン を押す
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

槽乾燥運転終了

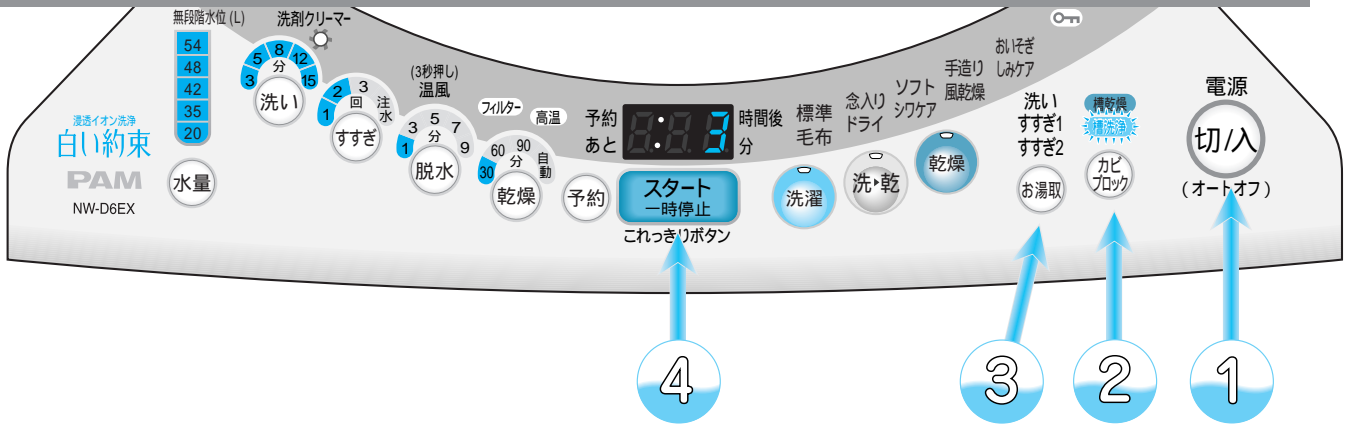
メロディ(ブザー)でお知らせします

ご注意 衣類は入れないでください。

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。

- 「槽洗浄」コースは ☞ 81

「槽洗浄」コース(カビブロック)

お手入れのしかた

- 洗濯槽クリーナーは、直接洗濯・脱水槽に入れてください。
- ステンレス槽は石けんかすやカビがつきにくくなっていますが、長期間使用すると石けんかすが発生することがあります。普段のお手入れ(3 時間)としっかりお掃除(11 時間)の 2 コースから選んで、洗濯・脱水槽を洗ってください。

1. **電源ボタン 切/入 を押して、電源を入れる**
2. **カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽洗浄」を点灯させ、お好みの時間(3 時間、11 時間)を設定する**

   お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**
4. **洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に入れ、ふたを閉める**
5. **スタートボタン スタート 一時停止 を押す**

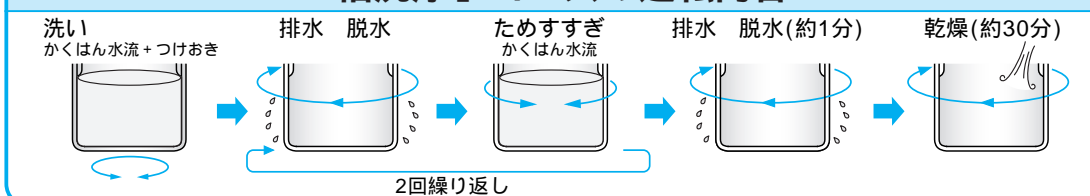
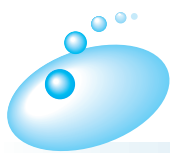
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

槽洗浄運転終了

メロディ(ブザー)でお知らせします

(脱水終了後に約 30 分間乾燥運転します(自動運転)。洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるためです)

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。☞80
- 「3 時間」コースは 2 ヶ月に一度を目安に、「11 時間」コースは石けんかすが発生したときや、しっかりお掃除したいときにご使用ください。
- 粉石けんをご使用の場合は、1 ヶ月に一度を目安に「11 時間」コースでお手入れしてください。☞18
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。お湯取の設定のしかたは ☞22
- かくはんとつけ置きを行い、すすぎ、脱水をします。(各々約 2 時間半、約 10 時間半)
- **洗濯槽クリーナーは下記をご使用ください。**
  - **「3 時間」コース：市販の塩素系漂白剤 500mL**
  - **「11 時間」コース：洗濯槽クリーナー(塩素系/1500mL)(☞98)**
- ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。

「槽洗浄」コースの運転内容

ご注意 衣類は入れないでください。

お手入れのしかた

洗濯・脱水槽のさびにご注意を

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が洗濯・脱水槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が洗濯・脱水槽内に入って、赤さびが洗濯・脱水槽に付着したとき。

さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。(詳しくはクリームクレンザーの表示をご覧ください)

- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、洗濯・脱水槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

- 長期間、洗濯・脱水槽に水や塩素系の漂白剤を入れたままにしないでください。

洗剤投入ケースのお手入れ(落下すると破損しますので、取り扱いにご注意ください)

■洗剤や仕上剤が残っている場合、付属のトレイ用ヘラでそぐか、水で洗い流してください。

または

- トレイ用ヘラを洗剤クリーマー内に落とさないようご注意ください。

- 汚れがひどいときは、約 40 °Cのお湯に約 5 分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 洗濯機に取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
- 凍結したときは、洗剤投入ケースに約 40 °Cのお湯を入れてください。
- 洗剤投入ケースと洗剤トレイは取り外さないでください。

洗剤クリーマーのお手入れ

洗剤クリーマー内は、お洗濯のたびに自動クリーニングしていますが、定期的に洗剤クリーマー内に洗剤の溶け残りがないか確認し、残っているときはお手入れをしてください。また、次のような場合、お手入れが必要になります。

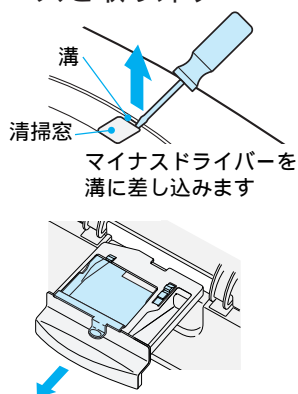
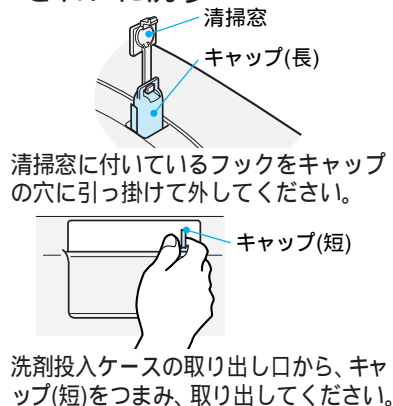
- 誤って粉石けんや洗濯のりを入れた場合
- 粉末合成洗剤やソフト仕上げ剤を投入したまま放置した場合

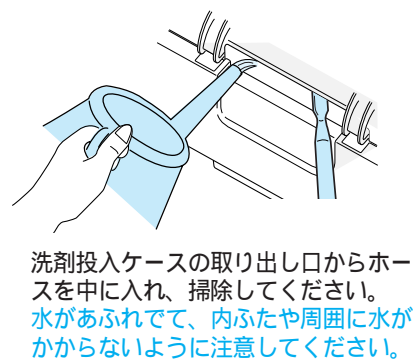
お手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。万一のけがを防止するためです。

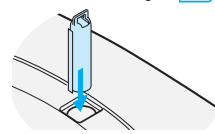
1 清掃窓 ☞ 11 と洗剤投入ケースを取り外す

2 内部のキャップを外し、きれいに洗う

- 清掃窓に付いているフックをキャップの穴に引っ掛けて外してください。

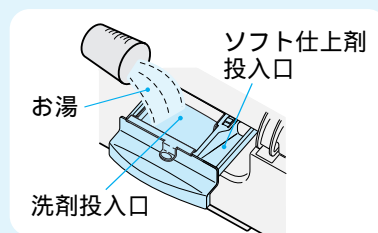
- 洗剤投入ケースの取り出し口から、キャップ(短)をつまみ、取り出してください。

3 洗剤投入ケースの取り出し口から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

- 洗剤投入ケースの取り出し口からホースを中に入れ、掃除してください。
- **水があふれでて、内ふたや周囲に水がかからないように注意してください。**

4 キャップ(長)(短)、清掃窓、洗剤投入ケースを元通りにセットし、次の運転をする

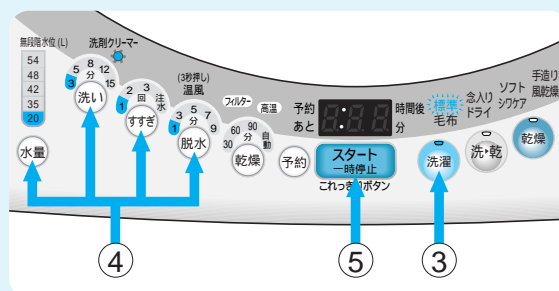
- 標準コースで「洗い」3 分、「ため 1 回」、「脱水」1 分をセットし運転をスタートする。☞ 60
  (洗剤クリーマーの自動クリーニングをするためです)
- キャップの再装着の際は、根元までしっかり「カチッ」と音がするまで押し込んでください。(洗剤、ソフト仕上げ剤が正常に投入できなくなります)
- キャップ(長)には取付方向があります。図のように入れてください。

洗剤クリーマーのお手入れ(続き)

■洗剤クリーマー内で洗剤が固まってしまったときは、下記の方法でお掃除することができます。

① 洗剤投入ケースを開け、約 40 ℃のお湯を約 200cc 入れる
(お湯をこぼさないようにゆっくり入れてください)
(お湯を入れ過ぎると、洗剤クリーマー内からお湯が抜けてしまう場合がありますので、ご注意ください)

ソフト仕上剤投入口
お湯
洗剤投入口

② 洗剤投入ケースを閉めて、8 時間程度放置する
(固まった洗剤をやわらかくするためです)

③ 電源を入れ、洗濯コースボタンを押して、「標準」を選ぶ

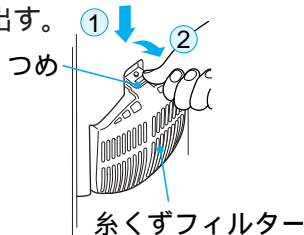
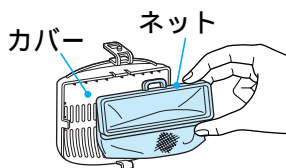
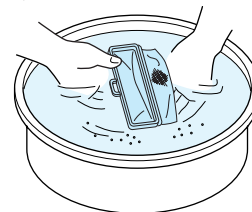
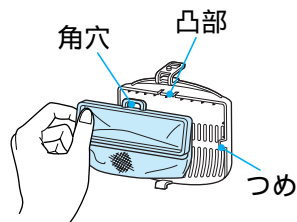
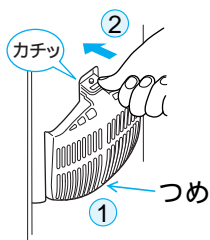
④ 水量、洗い、すすぎ、脱水のボタンを押して、水量「20L」、洗い「3 分」、すすぎ「ため 1 回」、脱水「1 分」を選ぶ

⑤ スタートボタンを押して、ふたを閉める

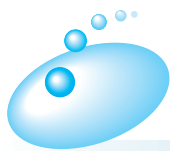
⑥ 運転終了

⑦ 洗剤が固まりで残っている場合は、再度行うか、歯ブラシで(☞ 82)お手入れしてください。
(大きな固まりで残っていなければ、何度かご使用の間にクリーニングされます)

上記のお手入れをしても、内部の洗剤残りが除去できない場合は、使用を中止してお買上げの販売店にメンテナンスをご相談してください。

糸くずフィルターのお手入れ（毎回のお洗濯ごとに必ず行ってください。）

1 つめを押したまま手前に倒し、フィルターを取り出す。 ① ②

2 カバーからネットを外す。

3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす。目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

4 カバー中央上部の凸部にネットの角穴をはめて、左右のつめにきちんとはめる。

5 洗濯・脱水槽にフィルターを取り付ける。

①カバー下部のつめを入れ
②つめを押しこみながらカチッと音がするまで押し込む

お願い

- 糸くずフィルターは消耗品です。
  ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
  糸くずフィルター（部品番号 NW-D8BX-009）
  ☞ 98

ご注意

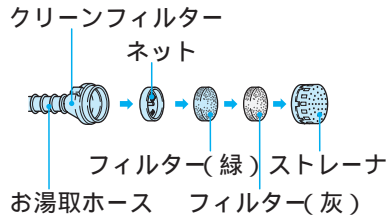
- 糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
- 糸くずフィルターを外した状態でお洗濯をしないでください。衣類を傷める恐れがあります。

お手入れのしかた(続き)

クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 ストレーナを回しながら外し、フィルター(緑、灰)、ネットを取り出します。

クリーンフィルター
ネット
フィルター(緑) ストレーナ
お湯取ホース フィルター(灰)

2 ストレーナとフィルターを水洗いします。

3 ネットは歯ブラシなどで掃除します。

ネット

4 お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。

クリーンフィルター

5 元どおりに取り付けます。ネットとフィルター(緑)、フィルター(灰)を入れてからストレーナを取り付けてください。

ご注意

- ネット、フィルター(緑、灰)およびストレーナは、順番を正しくセットして必ず取り付けてご使用ください。正しく取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
  フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
  (フィルター(緑)(灰)セット　部品番号 NW-8S3-041)
  (ネット　部品番号 NW-7S-057)

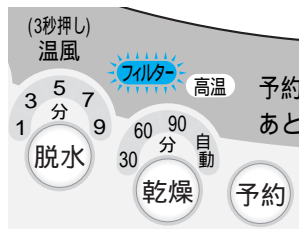
  98
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
  (お湯取ホース(約 4m)部品番号 NW-9S3-031)
  (お湯取ホース(約 7m)部品番号 NW-9S3-028)
  98

乾燥フィルターのお手入れ

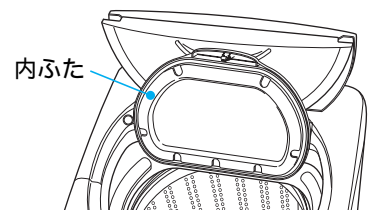
乾燥フィルター(2 種類)は必ず取り付けて使用してください。
- 故障の原因になります。

乾燥フィルターにはA､B 2 種類のフィルターがあります

乾燥フィルターがつまるとフィルター表示が点滅します。点滅した場合は、必ず乾燥フィルターをお手入れしてください。乾燥フィルターに糸くずなどがつまったまま使用していると、ダクト内部にほこりがたまり、故障の原因になります。また、乾燥時間も長くなります。

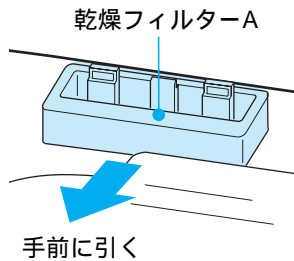
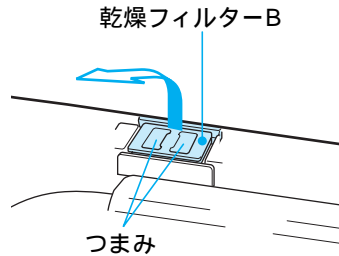
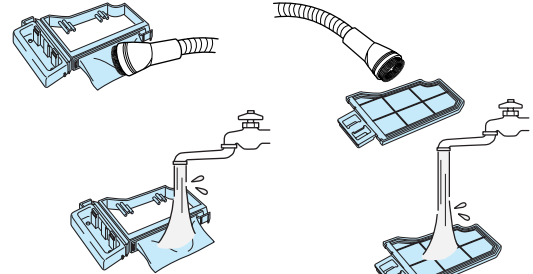
(3秒押し) 温風
フィルター
高温
予約あと
1 3 5 分 7 9
脱水
30 60 90 分 自動
乾燥
予約

- **乾燥フィルターは、A, B ともフィルター表示が点滅しなくても、乾燥運転を行ったあと、必ずお手入れしてください。(乾燥効率の低下を防ぎます)**
  ※フィルターを掃除しても、スタートするまではランプが消えません。
- **結露により濡れている場合があるので、引き出し時は水垂れにご注意ください。(下に布を置いてゆっくりと引き出してください。)**

内ふたまわりのお手入れ

内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

- 乾燥終了後、ふた周辺や金属部、衣類(ファスナーや金属ボタン)が高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください。

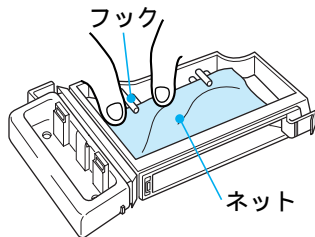
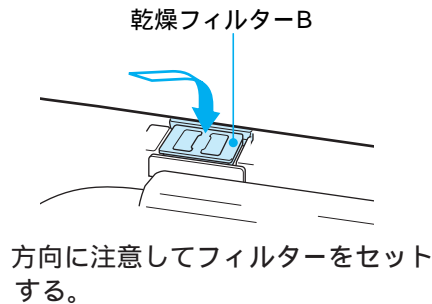
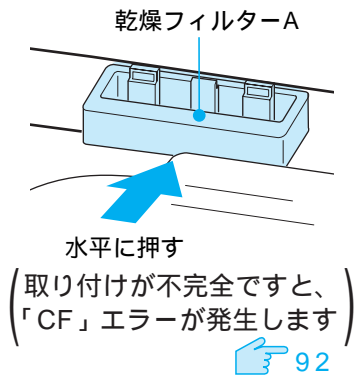
乾燥フィルターのお手入れ

（乾燥フィルターは手でやさしく水洗いしてください。洗剤、漂白剤で洗わないでください。）

1 **乾燥フィルター A を取り出す。**

2 **乾燥フィルター B を、つまみ部をつまんで上に持ち上げて取り出す。**

3 **ネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなどを吸い取る。汚れがひどい場合は洗い流す。**

● 洗ったあとは十分に乾かす。

4 **乾燥フィルター A のネットを元に戻し、ネットの端をフックに差し込む。**

5 **乾燥フィルター B を取り付ける。**

● 方向に注意してフィルターをセットする。

6 **乾燥フィルター A を取り付ける。**

（取り付けが不完全ですと、「CF」エラーが発生します）
☞92

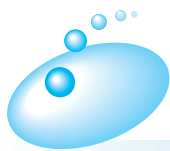
お願い

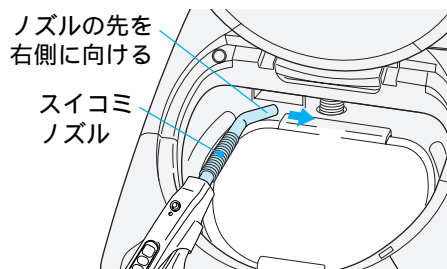
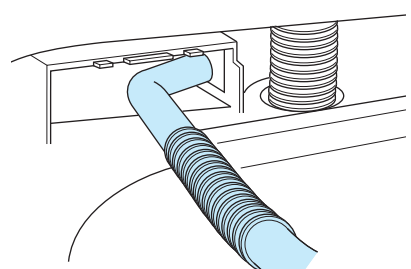
● 乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
　乾燥フィルター A（部品番号 NW-D8CX-010）
　乾燥フィルター B（部品番号 NW-D8BX-020）☞98

スイコミノズルによるお手入れ

乾燥フィルターをお手入れしても、フィルター表示が消えなかったり、「C6」エラー（☞91）が発生する場合は、乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

⚠ 注　意

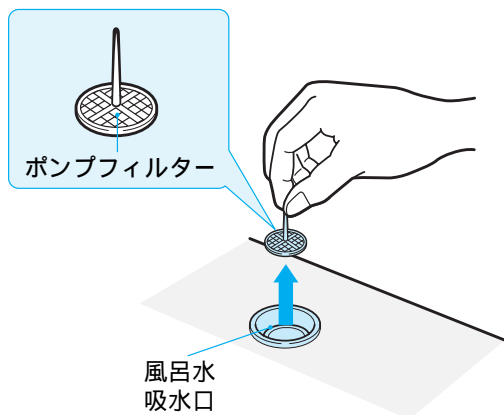
お手入れするときは、必ず乾燥運転後に行ってください。
● 糸くずに含まれている水分による掃除機の故障を防ぐためです。
乾燥フィルター取り付け部に手や指を入れないでください。
● 取り付け内部が狭いため、怪我をする恐れがあります。

1 **乾燥フィルター A および乾燥フィルター B を取り外す。**

2 **掃除機の吸口にスイコミノズルを取り付ける。**

3 **乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る。**

お手入れのしかた(続き)

風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。
(外しかたは ☞ 90**)**

2 風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。
- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。

- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。

4 元どおり取り付ける。

⚠ 注　意

ポンプフィルターは、奥まで入れ過ぎないように、元どおりまっすぐ取り付ける。
- 斜めに取り付けると、お湯取ホースをつなぐときに押し込まれ、水漏れの原因となります。

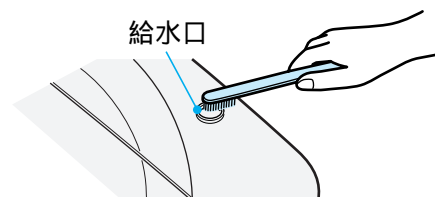
ご注意
- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い
- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
(部品番号 NW-7S-052) ☞ 98

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
(外しかたは ☞ 89**)**

2 給水口の網にたまったごみを、取り除く。
- ごみが取れにくいときは、ペンチなどで網を外して掃除します。

ご注意
- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

- **本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。**

⚠ 警　告

お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない。
- ショート・感電の原因となります。

ご注意
- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯乾燥機のふたなどのプラスチック部分に洗剤がついたときは、すぐにふきとってください。放置すると傷むことがあります。

凍結の恐れのあるとき

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。**

3 **給水ホースを外し、下に向ける。（外しかたは ☞ 89）**

- 給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

閉じる 1

給水ホース

4 **30 秒ぐらい運転して止める。**

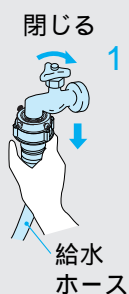
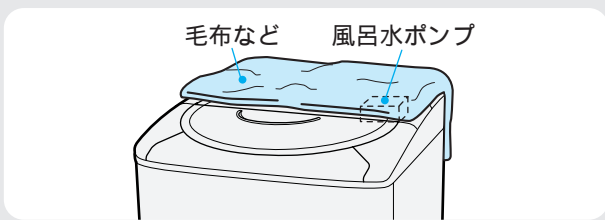
- 給水ホース内の残水を抜きます。

5 **浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す。（吸水つぎての外しかたは ☞ 90）**

6 **排水ホースを倒す。**

7 **「脱水」のみをセットして、30 秒ぐらい運転する。☞ 60**

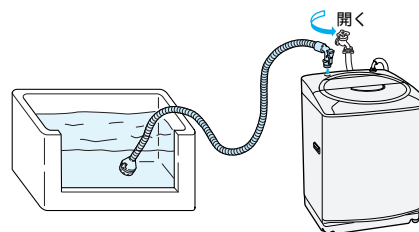
8 **電源を切る。**

- 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水バルブを開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯乾燥機のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約 40 ℃のお湯につける。（外しかたについては ☞ 89、90）**

- お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **約 40 ℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に 2 ～ 3L 入れ約 10 分間放置する。**

3 **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。（取り付けかたについては ☞ 89、90）**

4 **電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する。（給水弁を解凍します）**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。（約 20 分程度）

5 **次の 3 点を確認する。**

①手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

②電源を入れ「排水のみ」☞ 60 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

③風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2 ～ 4 を繰り返してください。

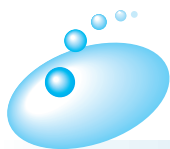
⚠ 注　意

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く（長期間使用しなかった場合も同様）

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

乾燥コースをよくお使いになるとき

乾燥コースのみをお使いになると、乾燥フィルターを毎回お手入れしても、洗濯・脱水槽や排水ホースに糸くずなどが残る場合があります。（フィルターが目づまりしたままお使いになるとより多く残ります）

- 排水ホース、排水口のつまりの原因になりますので、槽洗浄を行ってください。☞ 81
- 槽洗浄と同時に排水口の糸くずなども取り除いてください。

据え付け

洗濯乾燥機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。

⚠ 警　告

アース接続

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠ 注　意

水漏れ

洗濯前は必ず水栓を開いて、水漏れがないか確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

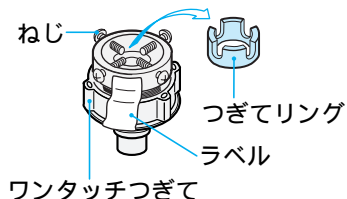
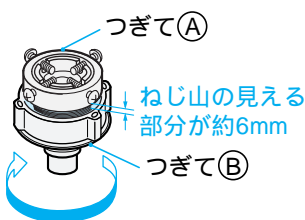
ワンタッチつぎての取り付けかた

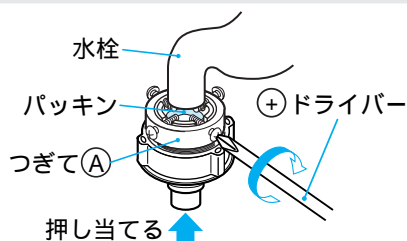
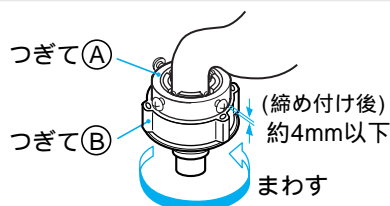
■ワンタッチつぎての取り付け

⚠ 注　意

水栓およびワンタッチつぎては、本体に触れない。
- 振動により水漏れの原因になります。

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける。
- 付属品以外のつぎてを使用すると、水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合はさらに締め付けてください。

1 水栓の直径を確認する。
- 直径が 18mm 以上のときは、つぎてリングを外します。

2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約 6mm)を確認する。
- つぎて Ⓑを矢印方向に回し、すき間を調節します。

3 つぎてⒶのねじ 4 本を水栓の幅まで緩め、水栓先端に押し当てる。

4 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじを均等にしっかり締め付ける。

5 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約 4mm 以下にする。

- 長期間のご使用で、ねじやつぎて Ⓐ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2 ～ 5** の手順により取り付け直してください。付け直しても水漏れするような場合は、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

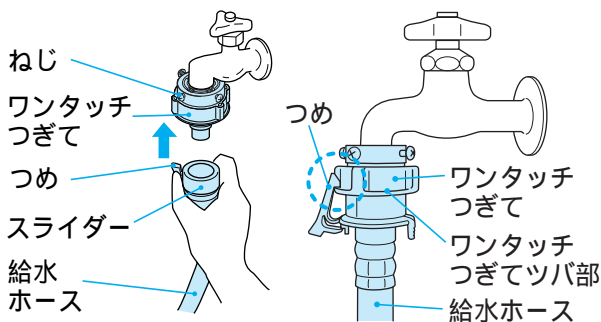
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む。**

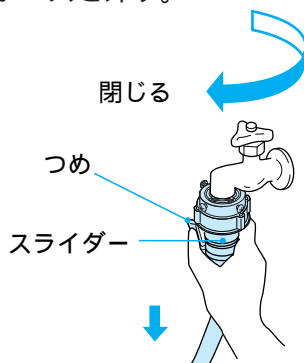
2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**

- 給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバ部に確実に掛かっていることを確認してください。
- 給水ホースをひっぱり、抜けないことを確認してください。

■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

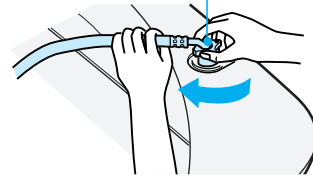
3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

本　体

■ユニオンナットの取り付けかた

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締め付けます。

注　意

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける。

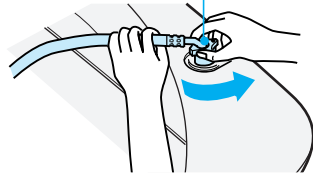
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締め付けが十分でないと、水漏れします。

■ユニオンナットの外しかた

1 **水栓を閉じる。**

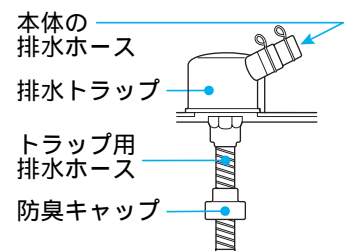
2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **ユニオンナットを矢印方向に回して外します。**

- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締め付けてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

■排水口からのにおいが気になる場合

乾燥時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみつく場合があります。排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、「洗濯機用排水トラップ(YT-T1)」をご使用ください。 ☞98

- 据え付けにあたっては、「YT-T1」に同梱の取扱説明書に従ってください。
  ※排水トラップの設置には、排水、配管などの工事が必要です。

据え付け(続き)

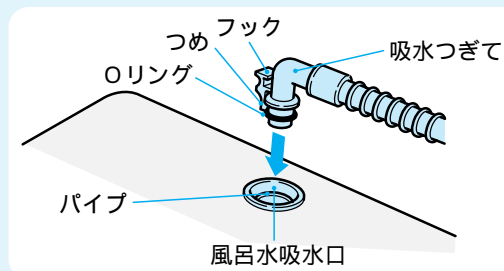
お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。 据付説明書

■取り付けかた

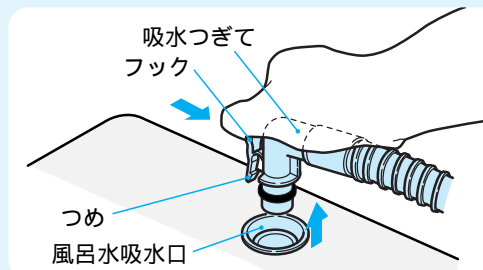
1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、少し回しながら押してください。
- 吸水つぎてには、O リングが付いています。O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。

■外しかた

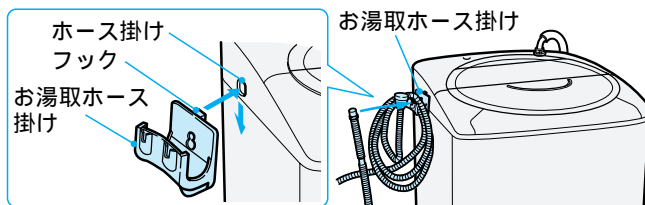
1 **浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出す。**

2 **吸水つぎてを取り外す。**

- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

ご注意
- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げるとホース内の残水が洗濯・脱水槽内に逆流し、脱水や乾燥の終わった衣類を濡らす恐れがあります。

お湯取ホース掛けの使いかた

■お湯取ホース掛けのセットのしかた

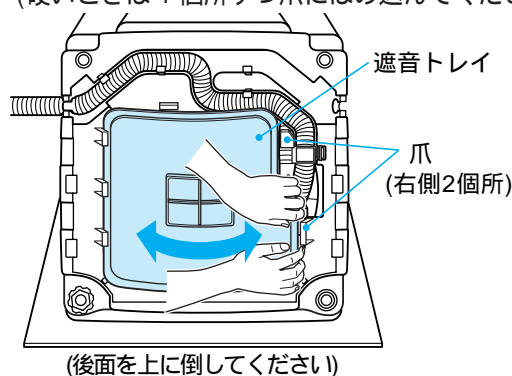
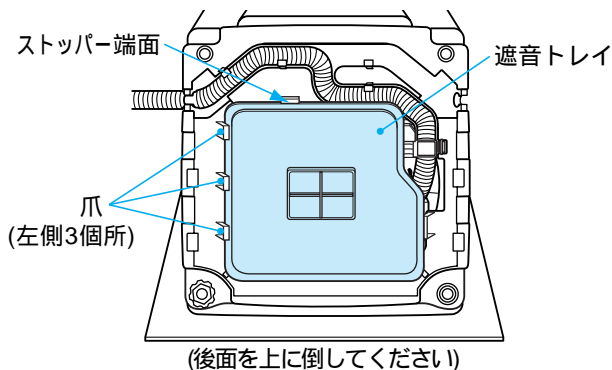
- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。

遮音トレイの取り付けかた

（遮音トレイは外槽の結露水が床面をぬらすのを防止することもできますので、必ず取り付けてください）

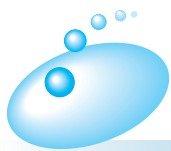
1 **遮音トレイをストッパーの端面(遮音トレイが止まる位置)に合わせ、左側の爪(3 個所)に差し込む。**

(後面を上に倒してください)

2 **遮音トレイをたわませながら、右側の爪(2 個所)にはめ込む。(硬いときは 1 個所ずつ爪にはめ込んでください)**

(後面を上に倒してください)

ご注意 遮音トレイは確実に左右の爪に引っかけてください。
- 爪が外れていると異常音の原因になります。

洗濯機用トレー(YT-1)のご推奨

水滴から床を守るために、「洗濯機用トレー（YT-1）」をご使用ください。 98

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
C1	**給水できない** (40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位(約10L)にならないとき)	● 水栓は全開していますか。 ● 水道は凍結していませんか。 ● 断水していませんか。 ● 給水口の網にごみがたまっていませんか。 ● 洗剤クリーマー内に洗剤が溶け残っていませんか。 ☞82	 ▼ 異常を取り除く ▼ ▼ 運転再開
C2	**排水できない** (5分たっても排水が終わらないとき)	(排水ホースについて点検してください) ● 倒していますか。 ● つぶれていませんか。 ● 先端が水につかっていませんか。 ● 砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ● 凍結していませんか。 ● 排水トラップ内に糸くずなどが詰まっていませんか。 ● 正しくセットしていますか。 ☞据付説明書	
	「乾燥」コースのみの場合で表示されたとき	● 洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	一度電源を切り「洗濯」コースの「脱水」のみを行う ▼ 運転再開
C3	**槽回転できない** (槽回転洗い・すすぎ 回転シャワーすすぎ 脱水・槽反転かくはん)	● ふたが開いていませんか。	閉じる ▼ 運転再開
C4	**脱水途中止まり**	● 洗濯中の衣類が片寄っていませんか。 (温風脱水設定時は、高温表示が点灯することがあります。高温ランプ点灯中はふたを開けられません。)	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
C4 高温点滅表示	**槽回転できない** (乾燥中)	● 乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 (高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために冷却運転を行っています。冷却運転後、ふたを開けてください。)	
C5	**乾燥中に一時停止のまま、再スタートしていない** (乾燥中一時停止のまま10分以上経過したとき)	● 高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために冷却運転を行っています。	一度電源を切り20～30分放置 (洗濯・脱水槽内温度を下げるためです) ▼ 異常を取り除く ▼ 電源を投入し再度乾燥運転
C6	**乾燥できずに停止した**	● 乾燥フィルターが目づまりしていませんか。 ● 洗濯物の脱水をよくしましたか。 ● 洗濯物がからんでいませんか。 ● 洗濯物が多すぎませんか。 ● 運転中に洗濯物を追加していませんか。 ● 室温が低くありませんか(5℃以下)。または高すぎませんか(約30℃以上)。 ● 水栓は開いていますか。 ● 断水していませんか。 ● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースに砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか(排水口も点検)。 ● 脱水時間が短すぎませんか。 ● 温水を使用していませんか。	

故障かなと思ったら(続き)

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
CP	風呂水吸水できない (10分たっても満水にならないとき)	●浴槽の中に残り湯はありますか。 (お湯取ホースについて点検してください) ●正しくセットしていますか。 ☞据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検)☞84、86 ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。☞90	水道水に切り替わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには ☞23
C8	ふたがロックできない (ふたが完全に閉じていないとき)	●ふたの下に異物などが入っていませんか。	異常を取り除く ▼ 運転再開
	槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水、乾燥)	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ☞据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
C9	ふたのロックが解除できない	●一時停止し、再スタート。	再度「C9」が出た場合は、修理を依頼してください
	槽回転できない	●衣類が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
CF フィルター点滅表示	乾燥用フィルターが正しく装着されていないのでスタートできない	●乾燥用フィルターが正しく装着されていますか。	乾燥用フィルターを正しく装着したら、運転再開
CC	洗剤クリーマーが動作しない	●洗剤クリーマー内に洗剤の溶け残りがありませんか	内部の洗剤を除去してください ☞83
Fd	布ほぐし異常 (布がからんで布ほぐしできない)	●乾燥中や脱水中に衣類が片寄ったり、からんでいませんか。	一時停止し、衣類の片寄り、からみを修正後、ふたを閉めスタート
フィルター点滅表示	乾燥用フィルターが目づまりしている	●乾燥用フィルターが目づまりしていませんか。 (スタートするとフィルター点滅は消えます)	乾燥用フィルターの目づまりを取り除いたら、運転再開

●91、92ページ以外の異常報知(F1、F8、Fb、FC、Fh、FPなど)がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。
●乾燥時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。例えば、残時間表示「10分」または「20分」で約1時間程度待機することなどがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源は入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。 ☞75 ●スタートボタンは押しましたか。 ●内ふた、ふたは確実に閉まっていますか。 ●乾燥フィルターは取り付けていますか。
給水しない 風呂水吸水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞91、92
乾燥しない 乾燥時間が長い	●完全に乾かないで終了する場合があります。 ●「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞91、92
洗剤クリーマーが動作しない	●洗剤クリーマー内に洗剤が溶け残っていませんか。 ☞82 ●残水が凍結していませんか。 ☞87
ふたが開かない	●電源は入っていますか。 （脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。また、乾燥中に電源を切ったりすると、再度電源を入れても洗濯・脱水槽内の冷却のため 10 分程度ふたは開きません。）
異常な音がする	●洗濯乾燥機が傾いたり、がたついていませんか。 ☞据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。 ●糸くずフィルターが外れていませんか。
終了メロディ(ブザー)が鳴らない	●終了メロディ(ブザー)を消す設定になっていませんか。 ☞78
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。 ☞77
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。 ☞据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。 ☞据付説明書および 88
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源は入っていますか。 （排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水バルブが開いたままになっているためです。電源を入れるとバルブが閉まります。）
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などが接続されていませんか。 ●専用の 15A 以上のコンセントを使っていますか。

■電源オートオフについて

■運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
■次の状態で 1 時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

① 一時停止の状態
② ふたを開けたままの状態
③ 91、92 ページのような異常報知状態（CP エラーは除く）

■電源を入れ、スタートボタンを押さないで 5 分放置すると、自動的に電源が切れます。

故障かなと思ったら（続き）

こんなときは故障ではありません

現　象		理　由
風呂水吸水について	お湯取 の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。☞23
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約３分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約１分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	洗いのかくはん中にときどき給水する	●洗剤クリーマー内をクリーニングしているためです。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	洗いのかくはん中にときどき「ウーン」というモータ音がする	●洗剤クリーマー内をクリーニングしているためです。
	乾燥時に「ヴォー」「ピー」という音がする	●送風ファンの音です。
	乾燥運転中に「ジャワジャワ」「シャパシャパ」という音がする	●マイナスイオン発生のための水しぶきの音です。
	乾燥運転中に「シャーッ」という音がする	●除湿乾燥用の冷却水の音です。
	脱水中に「シュシュ」「ヒュルヒュル」という音がする	●防振装置の動作音です。
	脱水の高速回転中に「カラカラ」という音がする	●脱水回転数を制御するときに、モータと洗濯・脱水槽の連結部から発生する音です。衣類の量や片寄りによりある領域で連続的に出るときがあります。
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからチャイルドロックを解除します。
	脱水中、電源を切ったあと、電源を入れても、ふたがロックしたままになる	●脱水の惰性回転が止まるまでは、チャイルドロックを解除しません。(約３～５分間)
	残時間が増える	●衣類のアンバランスが大きかったため、振動センサーが検知し、脱水回転数を下げたためです。(約１～５分延長) ☞77

	現　象	理　由
水位について	洗濯量に対して水位が低い	● 洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ● 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	● ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは、水位が高くなります。
	洗いの途中で排水する	● 水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	● 標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため 2 回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	● 給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
	残時間が増減する	● 給水の状態によって残時間を修正します。
電源ボタンについて	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある	● 電源を切ったあと約 5 秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源を受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。
	電源を入れしてもすぐに表示ランプが点灯しない	● 電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約 1 秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
乾燥について	運転終了後、乾燥フィルターを掃除したのに、電源ボタンを押すとフィルターのランプが点滅する	● 乾燥フィルターが目づまりしたときは、電源ボタンを押したとき、再度報知するようにしています。スタートボタンを押すと消灯します。
	一時停止して乾燥ボタン、洗乾ボタンを押しても変更できない。	● 運転をスタートすると変更できません。 変更するときは、一度電源を切ってから運転し直してください。
	お手入れ時に乾燥フィルターが濡れている	● 洗濯コースで風呂水を利用した場合、洗濯終了後に乾燥フィルターが湿っていることがありますが、お湯の影響であり異常ではありません。 ● 乾燥途中で止めた場合や、衣類が乾かず終了した場合に湿っていることがありますが、異常ではありません。
	一時停止してもふたが開かない	● チャイルドロックが働いています。 ☞ 66、77
	残時間が変わる 残時間の表示が異なる	● 時間を補正しながら表示します。 このため、途中で表示が変わります。表示の時間は目安時間のため、実際の時間とは異なります。
	排水口のにおいがする 乾燥した衣類から臭いにおいがする	● 乾燥時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみついています。 ● 排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。 ☞ 98
結露について	操作パネルの内側が結露でくもる	● 乾燥中の湿気で結露することがあります。 (しばらくして自然に消える場合は異常ではありません)
	内ふたの内側や洗濯・脱水槽が結露する	● 乾燥や脱水したまま放置すると、衣類や洗濯・脱水槽内の水分が蒸発し、ステンレス部分に結露することがあります。
	結露で床が濡れている	● 乾燥中の湿気で結露することがあります。別売り部品「洗濯機用トレー」を購入し、設置してください。 ☞ 98
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	● 工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ず「-：- -」表示のままになる	● 外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から１年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☞97の担当地域にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

91～95ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
形　　名	NW-D6EX
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれてます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

● このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ● 据付が傾いたりグラグラしている。 ● 電源を入れても、動かないときがある。 ● タイマーが途中で止まることがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。 ● 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ● 乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中　止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

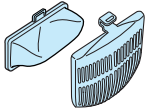
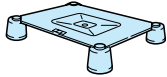
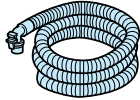
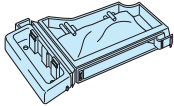
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 365日／9:00～19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間)／9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 出張修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2007年8月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F62）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）

■洗濯機用トレー（YT-1）
● 結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円（税抜7,000円）

■糸くずフィルター（2セット入）
（部品番号 NW-D8BX-009）
希望小売価格
525円（税抜500円）

■全自動専用設置台（UP-D2）
● 本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格
5,250円（税抜5,000円）

■L形給水つぎて
（部品番号 PF-4100-029）
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。
希望小売価格 410円（税抜390円）

■付属ホースつぎて
（部品番号 PF-4100-630）
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
希望小売価格
630円（税抜600円）

■フィルター（緑）（灰）セット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-8S3-041）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号 KW-50K1-023）
● 排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格
840円（税抜800円）

■ストレーナ
（部品番号 NW-60RS1-048）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■直下排水L形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）

■ネット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-7S-057）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■洗濯槽クリーナー（SK-1）（塩素系/1500mL）
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円（税抜2,000円）

■ポンプフィルター
（部品番号 NW-7S-052）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■お湯取ホース（約7m）
（部品番号 NW-9S3-028）
希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）
● クリーンフィルターは付いていません。

■乾燥フィルターA
（部品番号 NW-D8CX-010）
希望小売価格
945円（税抜900円）

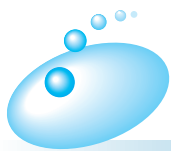
■お湯取ホース（約4m）
（部品番号 NW-9S3-031）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）
● クリーンフィルターは付いていません。

■乾燥フィルターB
（部品番号 NW-D8BX-020）
希望小売価格
840円（税抜800円）

■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
● 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
希望小売価格
4,200円（税抜4,000円）

● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

本　体

項目	仕様
種類	電気洗濯乾燥機
電源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	6.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	6.0kg（乾燥状態での布質量）
標準乾燥容量	3.5kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	54L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	洗濯時 115L（洗濯「標準」コース） 乾燥時　33L（水冷除湿用）
電動機の定格消費電力	300W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1185W（50-60Hz）
定格消費電力	1280W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}
外形寸法	幅582mm×奥行600mm×高さ1015mm
質量	42kg

ポンプ（本体に内蔵）

項目	仕様	項目	仕様
定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分14L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 25V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.64A		

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）　JIS C 0950

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ

後日のためにご記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　**電話（　　）　-**

ご購入年月日　　　　**年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-J5265-3E
H7(C)